



操作ガイド

製品をご使用になる前に、このマニュアルをよくお読みください。また、必要なときに参照できるように保管してください。

目次

webOSの使用を開始する

ホーム	4
アプリの管理	5
ネットワークに接続する	6
アカウントを管理する	8
操作ガイドとは？	9

モニターの使用方法

シンプルリモコンをモニターに登録（ペアリング）する	10
シンプルリモコンを操作する	11
音声で操作	13
音声認識機能で文字入力領域に文字を入力する	14
サブメニューの表示	15
ユニバーサルコントロールの使用	16
SIMPLINK（HDMI-CEC）に接続する	17
ユーザー補助設定へのショートカット	18
USBに入力デバイスを接続する	18
USBキーボードでの言語／入力モード切り換え	20
入力デバイスをこのデバイスへ接続してPCを操作	21

アプリとコンテンツ

アプリをインストールする	22
コンテンツ検索	23

外部デバイスを接続する

ホームハブを確認する	24
スマートデバイスを接続する	26
カメラをモニターに接続する	27
スマートデバイス画面のミラーリング	29
モニターのスピーカーを通じてスマートデバイスの音声を再生する	29
USBストレージデバイスの接続	30
メディアプレイヤーを使用する	31
ホームオフィスで使用する	35
PCコンテンツの共有	37
PC画面のミラーリング	38

スマートモニターを活用する

ゲームを利用する	39
学習機能の使用	40
音楽を利用する	41
2画面表示で視聴する	42
インターネットを閲覧する	44
Live Plus	49
お知らせ	49

設定

クイック設定	50
映像設定	52
音声設定	59
ユーザー補助	66
AIサービス	68
ゲームオプティマイザ	69
ファミリー設定	72
ネットワーク	73
外部デバイス	74
システム	79
映像省エネ設定	85
サポート	86

困ったとき

電源 / リモコンに関する問題を解決する	88
画面に関する問題を解決する	89
音声に関する問題を解決する	92
デバイスの接続に関する問題を解決する	93
動画再生に関する問題を解決する	94
ネットワーク接続に関する問題を解決する	96
LGアカウントに関する問題を解決する	98
コンテンツに関する問題を解決する	99
ウェブブラウザに関する問題を解決する	100

関連情報

サポートされている写真ファイルの形式	101
サポートされている動画ファイルの形式	102
サポートされている音楽ファイルの形式	104
HDMI/USB-C/DisplayPortの対応信号	105
HDMI/USB-C/DisplayPort PCの対応信号	108
登録商標	110

webOSの使用を開始する

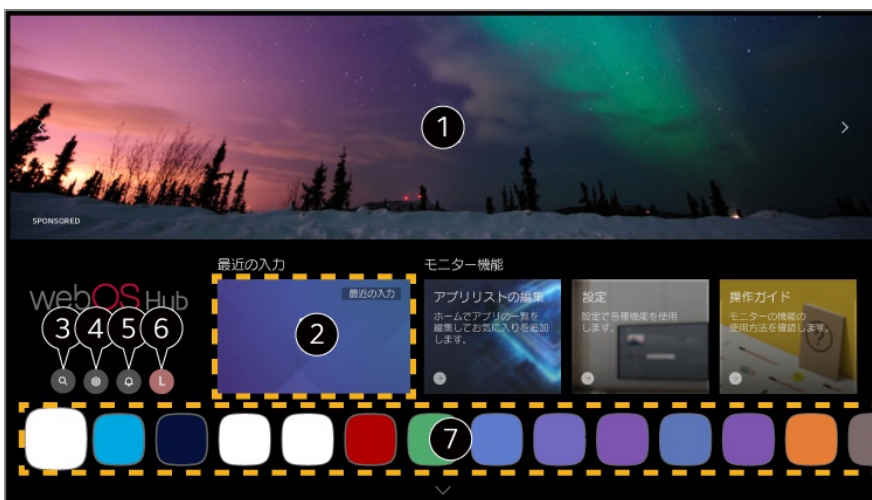
ホーム

webOSのホーム機能を使用する

リモコンの🏠ボタンを押してください。ホームを表示します。



アプリおよびコンテンツを開いたり、スマートモニターにあるさまざまな機能を使用したりすることができます。

リモコンの↩️ボタンを押してください。最近使用したアプリを再起動するか終了できます。



- ① 広告が表示されます。
⚙️ → ⚙️ → **機器設定** → **システム** → **追加システム設定** → **ホーム設定** → **ホームプロモーション**で広告をオンまたはオフにできます。
- ② 直近に使用されたチャンネルまたは外部入力へ戻ります。
- ③ **検索**を行います。
詳しい説明は**操作ガイド**の「**アプリとコンテンツ** → **コンテンツ検索**」をご覧ください。
- ④ **クイック設定**に移動します。
詳しい説明は**操作ガイド**の「**設定** → **クイック設定** → **クイック設定**」をご覧ください。
- ⑤ **お知らせ**を表示します。
詳しい設定方法は、**操作ガイド**の「**スマートモニターを活用する** → **お知らせ**」をご覧ください。
- ⑥ **LGアカウント**に移動します。

詳しい設定方法は操作ガイドの「webOSの使用を開始する → アカウントを管理する」をご覧ください。





- ⑦ お使いのモニターにインストールされているアプリを実行、移動、削除することができます。
- モニターをオンにすると、自動的にホーム画面が表示されます。この設定を変更する場合は、 →  → 機器設定 → システム → 追加システム設定 → ホーム設定で、起動時の画面を最近の入力に設定してください。
 - このデバイスのコンテンツやサービスは予告なく変更されることがあります。
 - 利用可能な機能は、地域またはサービスにより異なります。

アプリの管理

webOSホームを管理する

リモコンのボタンを押すと、表示されたアプリまたはコンテンツのリストの順序を変更できます。

アプリリストを編集する

- 01 編集するアプリを選択し、リモコンの**決定** ボタンの長押しで、**アプリリストを編集する**モードに入ります。
または、アプリリストの右端にある**アプリリストを編集する**ボタンを押します。
- 02 アプリの位置を変更する場合は、希望の位置に動かして、**決定** ボタンを押してください。
編集中のアプリのアイコンを選択すると、そのアプリを削除することができます。
 - リモコンの/ボタンでもアプリの表示の移動が可能です。
 - リモコンのボタンを押してください。
アプリの順序をリセットする：アプリリスト内の項目の順序をリセットします。
ホーム設定：電源をオンにしたとき、ホームの動作や広告の表示を設定する画面へ移動します。
操作ガイド：操作ガイドアプリに移動します。
- 03 編集が完了したら、画面の下部の**閉じる**をクリックして、アプリの編集モードを終了してください。
 - デフォルトのアプリは削除できません。

コンテンツリストを編集する

01 画面の下部の✎を押してください。コンテンツリストを編集するモードへ移行します。

02 リモコンの▲/▼/◀/▶ボタンを押して、項目を移動することができます。

03 決定ボタンを使用して移動するリストを希望の位置まで動かし、決定を押してリストの位置を変更します。

- リモコンの…ボタンを押してください。
ホーム設定：電源をオンにしたとき、ホームの動作や広告の表示を設定する画面へ移動します。
操作ガイド：操作ガイドアプリに移動します。

04 編集が完了したら、画面の下部の閉じるをクリックして、コンテンツリストの編集を終了します。

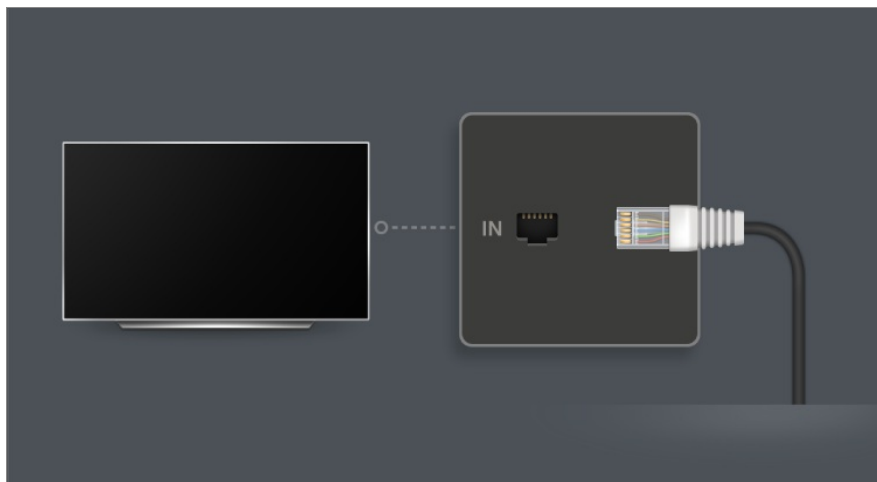
- 一部のリストは移動できません。

ネットワークに接続する

ネットワークに接続する

本機をネットワークに接続することで、オンラインコンテンツやアプリなど、さまざまなサービスをご利用いただけます。

有線ネットワークを接続する




01 モニターのLANポートとルーターをLANケーブルで接続します。
この場合ルーターは、インターネットに接続されている必要があります。

- LANケーブルを使ってモニターをネットワークに接続した場合、ルーターがDHCPに対応していれば、モニターは自動的にネットワークに接続されます。

ネットワークの接続に成功しなかったとき

02 リモコンの  ボタンを押してください。

03  → **機器設定** → **ネットワーク** → **有線ネットワーク接続** を選択してください。
詳しい設定方法は、**操作ガイド**の「**設定** → **ネットワーク** → **有線ネットワーク接続**」をご覧ください。

- 一部のモデルではサポートされない場合があります。

無線ネットワークを接続する



01 インターネットに接続されたルーターの電源をオンにします。

02 リモコンの  ボタンを押してください。

03  → **機器設定** → **ネットワーク** → **無線ネットワーク接続** を選択してください。

04 ネットワーク検索が終了すると接続可能なネットワークのリストが表示されます。

05 接続するネットワークを選択します。

無線LANルーターにセキュリティキーが設定されている場合は、ルーターで設定したセキュリティキーを入力します。

詳しい設定方法は、**操作ガイド**の「**設定** → **ネットワーク** → **無線ネットワーク接続**」をご覧ください。

ネットワーク接続時の注意事項

- 標準LANケーブルを使用してください。(RJ45コネクタが付いたCat7以上のケーブルを10Base-Tまたは、100BaseTX LANポートに接続してください)
- ルーターをリセットすると、ネットワーク接続に問題が発生することがあります。この場合、ルーターの電源を切り、モニターのケーブルを抜き差ししてから、ルーターの電源を入れ直すと、ルーターが正常に動作することがあります。
- メーカーは、機器の故障や配線の切断に起因するネットワークの接続や動作に関する障害に対して、責任を負いません。
- ネットワーク設定または、インターネットサービスプロバイダー側の問題により、正常にネットワーク接続にできない場合があります。
- DSLサービスの場合はDSLモデムを、ケーブルサービスの場合はケーブルモデムを使用してください。限られた数のネットワーク接続のみが利用可能であるため、モニターのネットワーク設定は、インターネットサービスプロバイダーとの契約によっては、使用できない場合があります。例えば、1回線当たり1台までのデバイス接続が許容される場合、既にPCが接続されていれば、他のデバイスは接続できません。
- 無線ネットワークは、2.4GHz周波数を使用する他のデバイス(無線電話、Bluetoothデバイス、電子レンジ)から干渉を受ける場合があります。5GHz周波数を使用するデバイスからの干渉を受ける場合もあります。
- 使用する環境により、無線ネットワークの速度が遅くなる場合があります。
- 複数台の無線デバイスを同時に使用すると、ネットワークの速度が低下することがあります。
- 無線ルーターの接続には、ワイヤレス接続に対応しているルーターが必要であり、ルーターのワイヤレス接続機能が有効である必要があります。ルーターでワイヤレス接続が利用可能であるかどうかについては、ルーターのメーカーまたは、インターネットサービスプロバイダーにお問い合わせください。
- アクセスポイントのSSID(ネットワーク名)とセキュリティ情報を確認してください。アクセスポイントのSSIDとセキュリティ情報については、ルーターの説明書を参照してください。
- モニターを移動させたりルーターを変更してネットワークが変更された場合は、ワイヤレスネットワークをもう一度設定する必要があります。既存のワイヤレスネットワーク接続は保存されません。
- ネットワークデバイス(有線/無線回線の切替機、ハブ)の無効な設定により、モニターの動作が遅くなったり、正常に動作しなくなったりする場合があります。
- ルーターのメーカーによって、接続方法が異なる場合があります。
- この機能に関連する問題を解決するには、**操作ガイド**の「困ったとき」をご参照ください。

アカウントを管理する

LG メンバーシップ

LGアカウントにログインすると、おすすめコンテンツが自分好みに調整されて、各種のアプリサービスを利用できます。

LGアカウントは、LG 会員に登録したメールアドレスでログインできます。

または、外部サービスアカウントの ID およびパスワードを使用して、LG 会員に登録できます。

01 リモコンの🏠ボタンを押し、👤を実行してください。

02 ログイン方法の一つを選択して、LG会員に登録してください。

03 利用規約に同意して、サインアップに必要な情報を入力してください。

- 入力項目は、国によって異なります。

04 サインアップすると、入力したメールアドレスに認証リンクが送信されます。有効期間内にメール認証を完了してください。

05 メールアドレスが認証された後、資格情報を使って、ログインすることができます。

- この機能は、一部の国では利用できない場合があります。
- サインアップに年齢制限が適用される場合があります。
- この機能に関連する問題を解決するには、**操作ガイド**の「困ったとき」をご参照ください。

アカウントを管理する

LGアカウントを入力すると、前回ログインしたアカウントが表示され、ログインするアカウントを選択したり、アカウント一覧を編集できます。

アカウントの基本情報は、ログインしたアカウントで**アカウント管理**を選択することで表示できます。また、パスワードを変更したり、アカウント情報を編集したりすることができます。

操作ガイドとは？

操作ガイドとは？

スマートモニターの各機能については、モニターに付属する**操作ガイド**を参照してください。

アプリの使用中には右上の📖 → **操作ガイド**を、**設定メニュー**では❓を、選択するこ

とで関連する**操作ガイド**の説明を確認することができます。

操作ガイドに表示される**ショートカット**をクリックすることで、関連する設定項目に移動することができます。

操作ガイドの文字の色は以下の内容を示します。

- ■ 赤色文字：リモコンのボタンを示します。
- ■ 黄色文字：モニター画面に表示されるボタンとテキスト。
- ■ 緑色文字：モニターの入力コネクタの名称。
- この**操作ガイド**で使用されている画面の図や内容は機種や使用環境により実際とは異なることがあります。
- 利用できるサービス内容や画面は、予告なく追加、変更、削除される場合があります。

モニターの使用方法

シンプルリモコンをモニターに登録（ペアリング）する

シンプルリモコンについて

このデバイスにリモコンを登録することで、操作や音声認識機能が使用できます。

シンプルリモコンをモニターに登録（ペアリング）する



シンプルリモコンを使用するには、モニターとのペアリングが必要です。

使用する前に、次の手順でシンプルリモコンを機器に登録してください。

- 01 モニターをオンにして、約20秒後、モニターに向けて**決定**ボタンを押します。
 - 02 リモコンが自動的に登録され、モニター画面にはペアリング完了のメッセージが表示されます。
- シンプルリモコンで登録できない場合は、モニターの電源を一旦切ってから入れ直し、再度登録してみてください。

シンプルリモコンの再登録をする

このデバイスとの接続が切断されてしまい、シンプルリモコンで操作できなくなってしまった場合は、再登録する必要があります。

- 01 リモコンをモニターに向けて手に持ち、手順が表示されるまで、とボタンを同時に5秒以上押します。
- 02 ペアリングが解除され、再登録されます。




















シンプルリモコンを操作する

マジックリモコンの操作ボタン

リモコンのボタンは押し方（1度押す、長く押す）で、さまざまな機能を利用することができます。



◎は該当ボタンを1秒以上長押ししてください。

-  : 外部入力を切り換えます。
-  ◎ : ホームハブを表示します。
-  : 音量を調整します。
-  : モニターの音声をオフにする場合に選択します。
-  ◎ : ユーザー補助の設定メニューを表示します。
-  : チャンネルを変更できます。
-  : ホームを表示します。
-  ◎ : 画面をズームします。
-  : おすすめコンテンツを確認します。(おすすめサービスは、お住まいの国によってご利用いただけない場合があります。) ボタンを押しながらリモコンの上部に向かって話すことで、音声認識機能を使用できます。
-  : サブメニューを表示します。
-  ◎ : 画面の内容を音声で説明します。(一部のモデルではサポートされない場合があります。)
-  ボタンは、 ボタンと同じ動作です。
-  : 前の画面に戻ります。
-  ◎ : 終了ボタンとなり、メニューを閉じます。
-  : 番組表を実行します。
-  ◎ : 保存したチャンネルを確認しています。
-  : クイック設定メニューを表示します。
-  ◎ : 詳細設定メニューを表示します。

- リモコンのボタンのマークや位置は、機種によって異なる場合があります。
- リモコンは動作距離の範囲（10メートル以内）で使用してください。モニターとリモコンの間に障害物が存在する場合は、正しく動作しないことがあります。
- 周辺装置（無線ルーター、電子レンジなど）により、通信障害が発生することがあります。
- シンプルリモコンの場合、ポインターは画面に表示されません。上下左右のボタンを使用して操作してください。
- 操作ガイドに記載された機能の一部は、シンプルリモコンでは操作できない場合や、操作方法が異なる場合があります。

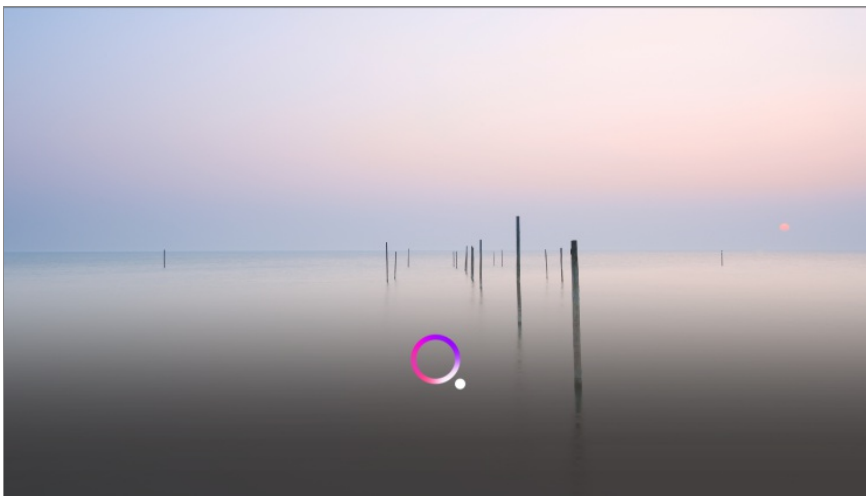
音声で操作

音声でモニター機能を使用する

音声認識で、モニターのさまざまな機能に簡単かつ素早くアクセスできます。

01 マジックリモコンの🗨️ボタンを押したまま、リモコンのマイクに向かって話しかけてください。

02 話した後にリモコンの🗨️ボタンから手を離すと、対応機能が実行されます。



- この機能はシンプルリモコンでのみ利用することができます。
- 一部のモデルではサポートされない場合があります。
- 言語の変更は ⚙️ → ⚙️ → **機器設定** → **システム** → **言語設定 (Language)** → **メニュー言語 (Menu Language)** で変更することができます。
- 音声認識に使用できる言語は、サービス運営ポリシーに基づいて変更されることがあります。
- なお、音声コマンド、音声認識、その他のスマート機能サービスは、メーカーまたはその第三者プロバイダーによって、予告なく変更、削除、終了されることがありますので、ご注意ください。
- ⚙️ → ⚙️ → **機器設定** → **AIサービス** → **音声認識の設定/音声認識のヘルプ** で、音声認識関連の設定を変更したり、音声で使用できる機能を確認できます。

LG ThinQアプリで音声認識機能を使用する



スマートデバイスにインストールされたLG ThinQアプリで🗨️ボタンを押すと、音声認識機能を使用できます。

LG ThinQアプリでスマートデバイスをモニターに接続する方法については、**操作ガイドの外部デバイスを接続する** → **スマートデバイスを接続する**を参照してください

い。

- LG ThinQアプリから音声認識機能を使用をする場合、一部の機能やデバイスが動作しないことがあります。

音声認識使用時の注意事項

- この機能の利用には、利用規約への同意が必要です。
- 音声認識を使用するためにはチャンネル、地域などの設定が必要です。設定しない場合は、一部の機能が制限されます。
- 音声認識を使用するためにはネットワークの接続が必要です。
- モニターに接続されているセットトップボックスを音声認識機能で操作するには、 → 
→ **機器設定** → **外部デバイス** → **ユニバーサルコントロールの設定**を開いてユニバーサルコントロールを設定してください。
- ユニバーサルコントロールの設定を行い、音声入力の後、セットトップボックスにリモコンを向けることで音声認識機能でセットトップボックスを操作することができます。
- 音声のテキスト変換率は、ユーザーの特性（声、発音、イントネーション、速度）や環境（ノイズやモニター音量）によって変わります。
- リモコンのマイク10 cm以内に口元を近づけてお話しください。
- 音声为正しく認識されない場合、希望の音声操作とは異なる動作をすることがあります。

音声認識機能で文字入力領域に文字を入力する




音声認識を使用する

音声認識機能で文字入力領域に文字を入力することができます。

- この機能はシンプルリモコンでのみ利用することができます。

- 01 画面のキーボードで ϕ キーを選択してください。音声認識機能を有効にするためのガイドが表示されます。
- 02 リモコンのマイクに、はっきりと、ゆっくり、話しかけてください。話した言葉と同じような他の言葉がある場合は、下記のように複数の結果のリストが表示されることがあります。ご希望のワードが一覧にある場合は該当のワードを選択すると、文字入力領域に入力されます。思った結果が得られない場合は、**もう一度**を押してください。


音声認識使用時の注意事項

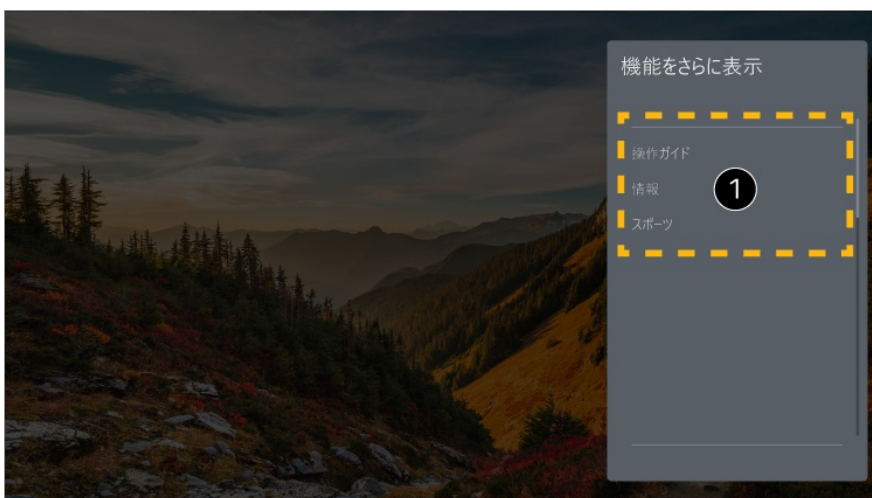
- 音声認識機能を使用するためには必ずインターネットの接続が必要です。
- 言語の変更は  →  → 機器設定 → システム → 言語設定 (Language) → メニュー言語 (Menu Language) で変更することができます。または音声認識機能の案内画面でリモコンの  ボタンを押すと、音声認識の言語が一時的に変更されます。
- 音声認識のご使用は、利用規約の同意が必要です。
- 音声のテキスト変換率は、ユーザーの特性（声、発音、イントネーション、速度）や環境（ノイズやモニター音量）によって変わります。
- リモコンのマイク10 cm以内に口元を近づけてお話しください。
- パスワード、ウェブアドレス（ウェブブラウザ）などの文字入力では、音声認識を利用できません。

サブメニューの表示

サブメニューを表示する

画面に表示されているボタンを使うことで、もっと多くの機能や、製品に接続されている外部デバイスを操作することができます。

- 01 リモコンの  ボタンを押してください。
- 02 リモコンを使って、モニター画面に表示された機能をさらに表示の中から希望のボタンを選びます。



- ① これらの機能は、現在使用できます。
- サブメニューに表示されるメニューは、地域や接続した機器に応じて異なります。

ユニバーサルコントロールの使用

ユニバーサルコントロールを自動で設定する

ユニバーサルコントロールの設定を行うと、外部デバイス(ブルーレイ/DVD プレーヤー、ホームシアター、セットトップ ボックスなど)の専用リモコンを使用することなく、シンプルリモコンで操作できます。

モニターの**HDMI IN**に設定するデバイスを接続し、デバイスの電源を入れます。モニターは、接続されたデバイスを認識し、手動による設定の必要なく、ユニバーサルコントロールを自動的に設定します。

- ユニバーサルコントロールの自動設定後、追加設定が必要な場合があります。
- ユニバーサルコントロールの自動設定には数秒かかることがあります。
- 一部のモデルでは、接続した外部デバイスの入力に切り換えてから、ユニバーサルコントロールの設定が実行されます。
- 接続された外部デバイスによって、ユニバーサルコントロールの自動設定に対応しない場合があります。

ユニバーサルコントロールを手動で設定する

ユニバーサルコントロールが自動的に設定されない場合は、手動で設定することができます。

01  →  → **機器設定** → **外部デバイス** → **ユニバーサルコントロールの設定**を選択してください。

02 設定する外部デバイスの種類を選択してください。





03 画面の指示に従って、ユニバーサルコントロールの設定を完了してください。
設定したユニバーサルコントロールの変更/解除を行うこともできます。

- この機能はシンプルリモコンでのみ利用することができます。
- デバイスの設定を変更するときは、最初に電源が入っていることを確認してください。
- ユニバーサルコントロールを最新情報を使用して設定する場合は、ネットワークに接続して、利用規約に同意してください。
- ゲーム機器の場合、ユニバーサルコントロールを手動で設定することができません。
- 外部デバイスのモデルによっては、一部の操作ボタンが機能しない場合があります。
- 操作したいデバイスにリモコンを向けてください。リモコン信号を十分に受信できるように、デバイスの前に物が無いことを確認してください。

SIMPLINK (HDMI-CEC) に接続する

SIMPLINKを使って外部機器を操作する

リモコン1つで、HDMI を経由してモニターに接続されたサウンドバーやセットトップボックスなどのさまざまなデバイスを簡単に管理できます。

- 最大3台のデバイスを同時に接続して使用することができます。
- 01 モニターの**HDMI IN**ポートと、SimplinkデバイスのHDMI出力へ、HDMIケーブルを接続します。
 - 02 リモコンの  ボタンを押してください。
 - 03  → **機器設定** → **外部デバイス** → **HDMI設定** を選択してください。
 - 04 **SIMPLINK (HDMI-CEC)** を**オン**に設定してください。
 - 05 接続した機器の電源を入れてください。モニターの入力、対応デバイスの入力に応じて自動的に切り換わります。
デバイスが自動的にモニターへ接続されない場合は、 ボタンをクリックして接続するデバイスを選択します。
- SIMPLINKのロゴ()が表示された外部デバイスに対してのみ動作します。接続する外部デバイスがSIMPLINKに対応していることをご確認ください。指定以外の製品を使用すると、動作中に問題が発生することがあります。
 - SIMPLINKを使用するには、CEC (Consumer Electronics Control) 機能対応の高速HDMI®ケーブルを使用する必要があります。高速HDMI®ケーブルには、デバイス間での情報交換を可能にする13個のピンが備わっています。
 - 外部オーディオデバイスから音声を出力するには、HDMI ケーブルでオーディオ デバイスをモニターの**HDMI (eARC/ARC)**ポートに接続します。 **スピーカー設定**を**HDMI (ARC) デバイス**に設定して**SIMPLINK (HDMI-CEC)** を**オン**に設定してください。一部のモデルではサポートされない場合があります。

SIMPLINKの機能の説明

すぐに再生

マルチメディアデバイスを起動すると、何も操作することなく、デバイスからのコンテンツをすぐにモニターで視聴することができます。

モニターのリモコンを使ってデバイスを操作する

モニターのリモコンでマルチメディアデバイスを操作し、コンテンツを視聴するこ

とができます。

- マルチメディアデバイスのメニューは、リモコンの矢印キーを使って操作することができます。

電源の連動オフ

モニターをオフに切り換えると、SIMPLINK を通して接続されたデバイスもオフに切り換わります。

- この機能は一部の機器のみサポートします。

電源の連動オン

SIMPLINK デバイスをオンに切り換えると、モニターもオンに切り換わります。

- 一部のモデルではサポートされない場合があります。

ユーザー補助設定へのショートカット

ユーザー補助設定へのショートカット

詳細設定メニューに進入せず、ユーザー補助に直接移動することができます。

リモコンの  ボタンを長押ししてください。

ユーザー補助では、ハイコントラスト、グレースケール、色の反転などを設定できます。

USBに入力デバイスを接続する

USBマウスを使用する

マウスをUSB INポートに接続します。マウスを使ってモニター画面上のポインタを動かす、必要なメニューを選びます。

- マウスで右クリックします。ホームまたは以前の画面へ戻るボタンが画面に表示されています。右クリックで使用できる機能は変わる場合があります。

この機能は、一部のアプリでは利用できない場合があります。

- 無線USBマウスを使用しているとき、モニターとマウスの間の距離および無線環境により、接続が失われたり、遅くなったりすることがあります。
- デバイスとPCは、DP AltモードのUSB-Cポートで接続されます。デバイスに接続されたUSBマウスとキーボードは、PCとデバイスの両方を制御できます。PCとデバイス間の切り替えは、マウスのホイールボタンをクリックすることで行えます。

USBキーボードを使用する

USBキーボードをテレビの**USB入力**端子に接続すると、マイアプリのウェブブラウザなどでの文字入力を、画面上に表示されるソフトウェアキーボードを使用しないでパソコンのように直接キーボードで行うことができます。

- 一部、USBキーボードを利用できない画面があります。
- 本機との互換性が確認されている製品の使用をお勧めします。
Logicool K360, Logicool K400, Logicool K750
- 入力言語は、言語切り換えキーまたは右のAltキーを押すことで変更できます。Ctrlキーとスペースキーを同時に押すことでも変更できます。
- 無線USBキーボードを使用しているとき、モニターとキーボードの間の距離および無線環境により、接続が失われたり、遅くなったりすることがあります。
- テキストフィールドにテキストを入力するには、モニター上のオンスクリーンキーボードまたはUSBキーボードを使用してください。
- デバイスとPCは、DP AltモードのUSB-Cポートで接続されます。デバイスに接続されたUSBマウスとキーボードは、PCとデバイスの両方を制御できます。PCとデバイス間の切り替えは、マウスのホイールボタンをクリックすることで行えます。

ゲームパッドを使用する

ゲームパッドを**USB IN**ポートに接続します。ゲームパッド専用のゲームを楽しめます。

- 本機との互換性が確認されている製品の使用をお勧めします。
Sony DualShock 4、Sony DualShock 3、Microsoft Xbox 360 コントローラー、NVIDIA SHIELD コントローラー、Logicool F310、Logicool F710、Amazon Luna Controller、Shaks S3b、Shaks S2b

USBマイクを使用する

マイクを**USB IN**端子に接続します。マイク専用のコンテンツを楽しめます。

Bluetooth 入力デバイスの接続

Bluetooth 対応のキーボード、マウス、ゲームパッドなどのデバイスをモニターに接続して、使用することができます。

詳しい設定方法は、[操作ガイド](#)の「[設定](#) → [外部デバイス](#) → [Bluetoothコントローラーの接続](#)」をご覧ください。

USBキーボードでの言語／入力モード切り換え

USBキーボードでの言語／入力モード切り換え

言語の切り換え ^(※1)

USBキーボードの右Altを押下することで、言語を切り換えることができます。

「日本語」「ENG」以外の言語は、下記の設定メニューから追加することができます。

 →  → [機器設定](#) → [システム](#) → [言語設定 \(Language\)](#) → [キーボード言語](#)

入力モードの切り換え ^(※2)

「日本語」で文字入力を行っている際、画面右下に入力モードが表示されます。この時、USBキーボードのF12キーを押下することで、入力モードを切り換えることができます。

言語／入力モードについて以下に説明します。

ソフトウェアキーボードの表示 言語 ^(※1)	ソフトウェアキーボードの モード ^(※2)	ソフトウェアキーボードの 表示文字入力モード	■ USBキーボードを押したとき に入力される文字例
日本語	半角英数	半角英数字	「a」または「A」 (半角)

	全角英数	全角英数字	「a」または「A」 (全角)
	ローマ平	ローマ字入力 / 平仮名	「あ」
	ローマ片	ローマ字入力 / 片仮名	「ア」
	かな平	かな入力 / 平仮名	「ち」
	かな片	かな入力 / 片仮名	「チ」
ENG	-	半角英数字	「a」または「A」 (半角)
その他の言語	言語によります。	言語によります。	言語によります。

入力デバイスをこのデバイスへ接続してPCを操作

入力デバイスをこのデバイスへ接続してPCを操作

このデバイスに接続されたマウスやキーボードなどの入力デバイスでPCを操作できます。

- 01 このデバイスのUPSTREAMポートとPCをUSB Type-Cケーブルで接続します。
 - 02 ヘッドセットまたはマウスやキーボードなどの入力デバイスをモニターに接続します。
 - 03 このデバイスとーとPCの電源をオンにします。
 - 04 **ホームハブ**で外部入力用のUSB Type-Cを選択します。
- 一部のモデルは、この機能をサポートしていません。

- リモコンの🏠ボタンを押してホーム画面を表示する場合、PCで入力デバイスを使用できません。
- モニターが映像省エネ設定モードにある場合、PCで入力デバイスを使用できません。

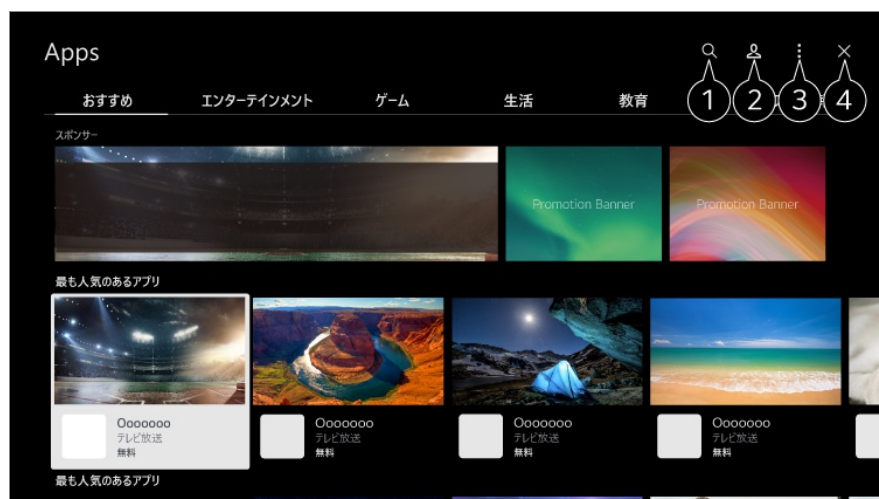
アプリとコンテンツ

アプリをインストールする

アプリをインストールする

ゲーム、教育、ニュースなどのさまざまなカテゴリのアプリをインストールして、モニターから手軽に使用することができます。

- 01 リモコンの🏠ボタンを押してください。
- 02 **Apps**を実行してください。
- 03 カテゴリを選択するか、アプリを検索する場合は、🔍ボタンを押してください。
- 04 インストールするアプリを選択します。
- 05 アプリの詳細説明画面にある**インストール**ボタンを押すと、ダウンロードされます。
- 06 インストールが完了したら、実行ボタンを押して実行することができます。



- ① コンテンツを検索します。



詳しい説明は**操作ガイド**の「**アプリとコンテンツ** → **コンテンツ検索**」をご覧ください。

② LGアカウントへログインできます。

詳しい設定方法は**操作ガイド**の「**webOSの使用を開始する** → **アカウントを管理する**」をご覧ください。

③ アプリを管理し、インストール済みのアプリの更新や削除ができます。

④ アプリを閉じます。

- アプリのバックグラウンドでの実行をオフにするには、リモコンの**⋮**ボタンを押して、**アプリの終了**を選択します。
- アプリをインストールするには、ログインする必要があります。
- サービスの状況に応じて、カテゴリの種類は異なる場合があります。
- お使いのモニターのストレージが不足している場合は、外部メモリデバイスを接続してアプリをインストールすることができます。
- 一部のUSBストレージデバイスはサポートされないことや、正常に動作しないことがあります。
- 他のモニターのアプリが入ったUSBメモリは使用できません。
- 本製品を通して、お子様が不適切なオンラインコンテンツにアクセスする可能性があります。お子様が使用するときは、特にご注意ください。本製品には、一部のアプリに対するアクセスを制限し、不適切なオンラインコンテンツをブロックするための機能が組み込まれています。
「ネット上のいじめ」等のトラブルを未然に防ぐため、お子様などが本製品を使ってインターネットをご使用の際は、この制限機能の利用をおすすめします。
 →  → **機器設定** → **システム** → **ロック** → **アプリの使用制限**で設定してください。

コンテンツ検索

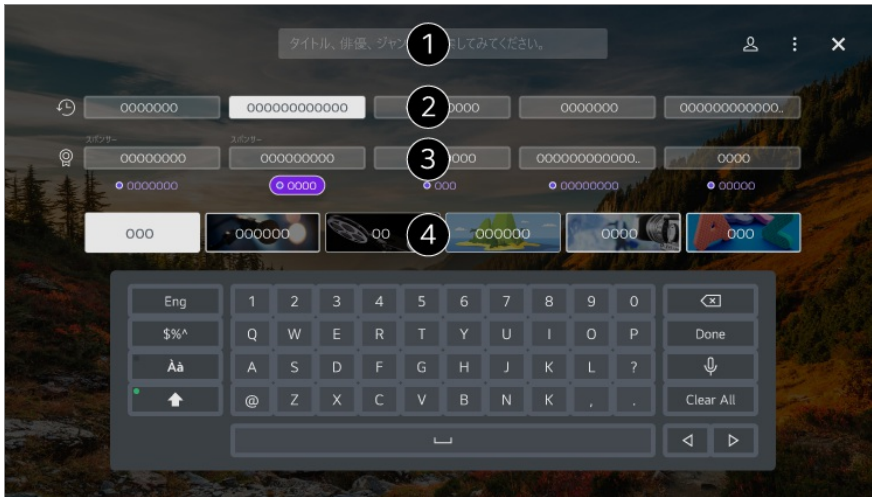
コンテンツ検索

タイトル、男優/女優、およびジャンルにより、コンテンツを検索します。

01 リモコンの**🏠**ボタンを押してください。

02 **Q**を実行してください。

03 検索のキーワードを入力し、**検索キー**を押してください。



- ① 検索のキーワードを入力します。
 - ② 最近の検索を表示します。
 - ③ 提案されたキーワードから1つを選択して、検索に進むことができます。
 - ④ ジャンル別にコンテンツを閲覧することができます。
- 検索機能を使用するためには、ネットワークに接続する必要があります。
 - 検索結果は、地域やネットワークの設定、利用規約への同意の有無などによって異なる場合があります。

外部デバイスを接続する

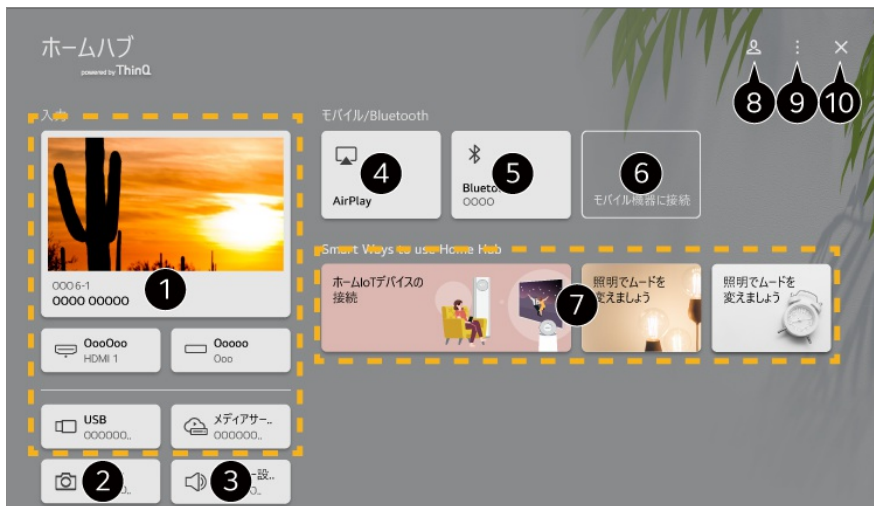
ホームハブを確認する

ホームハブを確認する

モニターに接続されているデバイス（モバイル、外部デバイス、ホームIoTデバイスなど）を選択または操作することができます。

リモコンの  ボタンを押して、**ホームハブ**を実行します。



リモコンの  ボタン長押しすることでも実行できます。



- ① 外部入力やネットワークで接続した外部機器のリストが表示され、選択することができます。
- ② 接続されたカメラが起動します。
- ③ 現在選択している出力スピーカーが表示され、出力スピーカー設定画面に移動できます。
- ④ Apple Home/AirPlay 2を使ってモニターを操作したり、iPadやMacからのコンテンツをモニターの画面で見たりすることができます。
 - デバイスのコンテンツとサービスは、予告なく利用できなくなることがあります。
- ⑤ 接続されている Bluetooth デバイスの一覧を表示し、選択することができます。
- ⑥ モバイルデバイスをモニターへ接続して、モバイル画面を共有して保存されたコンテンツをお楽しみください。
- ⑦ LG ThinQアカウントで接続したり、登録されたデバイスを表示したりすることができます。デバイスが接続されると、カードは小さいサイズに変更され、デバイス接続リストの下部に表示されます。
- ⑧ LG ThinQ アカウントを使用してログインしたり、ログアウトすることができます。
- ⑨ **入力の編集**：接続されているデバイスの名前を編集したり、関連する設定を適用したりすることができます。
ユニバーサルコントロールの設定：ユニバーサルコントロールの設定アプリに移動します。
リストの編集：接続されているホームIoTデバイスを表示または非表示にしたり、リストを再配置したりすることができます。
デバイスの削除：接続されたデバイスを削除できます。モニターからは一部のデバイスのみを削除できます。
お知らせ：接続されたデバイス上の通知を有効または無効にすることができます。
操作ガイド：操作ガイドアプリに移動します。
アプリの終了：アプリがバックグラウンドで実行されないようにします。
- ⑩ アプリを閉じます。
 - 設定できる項目は、モデルまたは地域によって異なります。

ホームIoTデバイスを接続する

接続したホームIoTデバイスの状態を確認し、コントロールすることができます。



- 01 スマートデバイスにLG ThinQアプリをインストールしてください。
 - 02 スマートデバイスのLG ThinQアプリでログインしてください。ログイン後、保有しているLG ThinQ機器を登録してください。
 - 03 リモコンの  ボタンを押して、**ホームハブ**を実行します。
 - 04 画面の右上の  を押してください。
 - 05 LG ThinQアカウントでログインしてください。スマートデバイスのLG ThinQアプリで登録したLG ThinQ機器のリストが表示されます。
- 設定できる項目は、モデルまたは地域によって異なります。
 - LG ThinQアプリが利用できない地域にお住まいの場合、LG ThinQデバイス接続はサポートされません。
 - IoT デバイスを登録する場合は、**ホームIoTデバイスの接続**を選択して、指示に従って、設定を適用してください。
 - モバイルアプリから外部デバイス进行操作する場合、モニターからデバイス进行操作できない場合があります。モバイルアプリを終了して、モニターから操作してください。
 - モニターに接続できる IoT デバイスは、予告なく変更されます。
 - 接続可能な LG ThinQ デバイスと利用可能な機能は、モバイルデバイスとモニターの間で異なる場合があります。

スマートデバイスを接続する

スマートデバイスを接続する

モニターをスマートデバイスを接続することで、さまざまな機能を利用することができます。

LG ThinQ アプリを使ってスマートデバイスをモニターに接続する

- 01 スマートデバイスにAndroidマーケットあるいはアップルのApp StoreからLG ThinQアプリ(無料)をインストールしてください。
- 02 モニターとスマートデバイスを同じWi-Fiネットワークに接続します。
モニターのWi-Fiネットワークは、 →  → **機器設定** → **ネットワーク** → **無線ネットワーク接続**で確認できます。

03 スマートデバイスのLG ThinQアプリを実行し、LG ThinQアプリの設定を選択してください。

04 LG ThinQ アプリの指示に従って、スマートデバイスをモニターに接続します。

- LG ThinQのアカウント情報がモニターにリンクされているとき、モニターの **ホームハブ**を使用して、アカウントにリンクされたIoT デバイスを管理できます。
- 音声コマンドは、LG ThinQ アプリの設定でアカウントにリンクされたスマートスピーカーを通して行うこともできます。
- 国によってはサービスが提供されない場合があります。

LG ThinQアプリでモニターを操作する



スマートデバイスの画面に表示されるボタンをタップして、モニターを操作することができます。

- 外部入力では操作に制限があることがあります。
- アプリの機能や画面は予告なく変更されることがあります。
- ご利用いただける機能は、LG ThinQアプリのバージョンにより異なることがあります。

カメラをモニターに接続する

カメラをモニターに接続する

カメラをモニターに接続すれば、ビデオ会議などに使用できます。

- 01 カメラを**USB IN**またはUSB-Cポートに接続します。
一部のモデルの場合、USB-Cがサポートされないことがあります。
- 02 リモコンの  ボタンを押して、**ホームハブ**を実行します。
- 03 サブメニューから**カメラ**を選択してください。
- 04 画面上の  を押すと、その他のカメラ設定を行うことができます。



① **カメラリスト**：接続されたカメラのリストから、使用するカメラを選択できます。複数のカメラが接続されている場合のみ使用できます。

カメラ画面の位置設定：カメラ位置を設定したり、画面をズームインまたはズームアウトしたりできます。

操作ガイド：操作ガイドアプリに移動します。

アプリの終了：アプリがバックグラウンドで実行されないようにします。

② アプリを閉じます。

- モデルによっては、一部の機能が利用できない場合があります。
- カメラの機能の詳細については、機器のマニュアルを参照してください。
- カメラは別途購入する必要があります。
このデバイスとの互換性が確認されている製品の使用をお勧めします。
Amcrest AWC496/AWC195-B, Logicool BRIO/C920/C920c/C920e/C920s/C920x/C922 Pro/C922x/C925e/C930c/C930e, LG Smart Cam
- モニターの設置状況によっては、カメラをモニターに取り付けられないことがあります。
- USBハブおよびUSB延長ケーブルを使用してUSBストレージデバイスを接続した場合、録画を行えないか、または正常に動作しない場合があります。



ビデオ会議

インターネットのウェブサイトまたはビデオ会議が可能なアプリを使用してビデオ会議を行なうことができます。

- この機能は、国やモデルによっては利用できない場合があります。
- この機能を利用するには、ネットワークに接続する必要があります。
- カメラの性能やネットワーク環境により、画質が鮮明にならないことがあります。
- サービスプロバイダーの状況によっては、ビデオ会議のサイトまたはアプリの使用が一時停止されたり変更されることがあります。

スマートデバイス画面のミラーリング

スマートデバイス画面のミラーリング

- 01 スマート デバイスで画面共有モードを有効にします。
 - 02 利用可能なモニターの一覧に、お使いのデバイスが表示されます。
 - 03 お使いのモニターを選択し、接続をリクエストします。
 - 04 接続のポップアップから**許可**を選択してください。
 - 05 接続が確立すると、モニターには接続されたデバイスの画面が表示されます。
- 初めて **Screen Share** を接続するときは、**許可**、**拒否** または **ブロック** を選択するポップアップが表示されます。
 - **許可** : デバイスを接続できません。2 回目からは、接続なしポップアップが表示されません。
 - **拒否** : デバイスを接続しないでください。再度接続しようとする、ポップアップが表示されます。
 - **ブロック** : デバイスを接続しないでください。再度接続しようとしても、ポップアップは表示されず、接続は機能しません。
ブロック をオフに切り換え  →  → **機器設定** → **外部デバイス** に移動し **接続履歴を削除する** を選択してください。
 - 信頼性の高い接続性を得るため、モニターに接続するデバイスは常に最新のOSバージョンにアップデートしてください。
 - スマートデバイスの機種やメーカーによっては、Screen Shareの機能に対応していない場合があります。
 - iPad、iPhone、MacなどはAirPlay 2で接続できます。詳しい説明は**操作ガイド**の「**外部デバイスを接続する** → **ホームハブを確認する**」をご覧ください。
 - 無線性能は周りの環境に影響を受けることがあるので、5 GHz帯域のルーターに接続することをおすすめします。
 - 使用環境に応じて、応答速度に差が出る場合があります。
 - 接続する機器の使用方法については、機器の取扱説明書をご参照ください。
 - 何度も接続に失敗する場合は、モニターと接続しようとしているデバイスの電源を切ってから、もう一度入れて、再度試してください。

モニターのスピーカーを通じてスマートデバイ

スの音声を再生する

モニターのス피ーカーを通じてスマートデバイスの音声を再生する

Bluetoothを通じてスマートデバイスをモニターへ接続し、モニターのス피ーカーを通じてスマートデバイスの音声を再生します。

01 スマートデバイスのBluetoothをオンにしてから、デバイス一覧でモニターを選択します。

02 モニターはスマートデバイスへ接続されます。

- Bluetoothスピーカーの設定時に、本機がスマートデバイスのリストに表示されないことがあります。
- スマートデバイスをBluetooth経由でモニターへ接続し、モニターのス피ーカーを通じてスマートデバイスの音声を聞くと、モニターは他のスマートデバイスへ接続されない場合があります。

USBストレージデバイスの接続



USBストレージデバイスを接続する

モニターのUSBポートにUSBストレージデバイス（USB HDD、USBスティック）を接続すると、USBストレージデバイスに保存されているコンテンツファイルをモニターで楽しむことができます。

USBストレージデバイス使用上の注意事項

- 自動認識プログラムが内蔵されていたり、独自のドライバーを使用するUSBストレージデバイスの場合、認識できないことがあります。
- 一部のUSBストレージデバイスはサポートされないことや、正常に動作しないことがあります。
- USB延長ケーブルを使用する場合は動作しない、または動作がスムーズでないことがあります。
- Windows オペレーティングシステムが利用するNTFSまたはFAT32, exFATのファイル

システムでフォーマットされたUSBストレージデバイスのみサポートします。

- 接続するUSBハードディスクは、電圧5 V、定格電流500 mA 以下で使用してください。定格電圧/電流よりも高い電圧/電流を用いるデバイスを使用する場合は、電流不足により、正常に動作しない場合があります。
- USBハブやUSBストレージデバイスは、ACアダプターを電源コンセントに接続して電源を供給するタイプのものをおすすめします。
- USBメモリーの推奨記憶容量は32GB、USBハードディスクの推奨記憶容量は4TB以下をおすすめします。
- 省エネ機能を搭載したUSBハードディスクが正常に動作しない場合は、USBハードディスクの電源を入れ直して正常に動作することを確認してください。詳細については、USBハードディスクの取扱説明書を参照してください。
- USBストレージデバイス上のデータは、損傷を受けることがあります。データの損傷、損失や直接または間接の損害について、当社では一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- リモコンの  ボタンを押してください。USBストレージデバイスを機器から取り外す際は、該当のUSBストレージデバイスにフォーカスすると上に表示される**取り外し**ボタンを押し、取り外し処理を行ってから取り外してください。**取り外し**を選択せずにUSBデバイスの接続を解除すると、モニターまたはストレージデバイス上に、エラーが発生する可能性があります。
- モニターがサポートしていないファイルシステムのUSBストレージデバイスを**USB IN**ポートに接続すると、フォーマットメッセージが表示されます。接続したUSBストレージデバイスを使用するにはフォーマットを行ってください。フォーマットを行うことにより、USBストレージデバイス上に保存されたすべて>のデータが削除され、USBストレージデバイスへのフォーマットは、該当のUSBストレージデバイスのファイルシステムのNTFS、FAT32あるいはexFATでフォーマットされます。
- リモコンの  ボタンを押して、**ホームハブ**を実行します。**ホームハブ**で接続されたUSBストレージデバイスを選択して、**フォーマット**を選択すると、USBストレージデバイス（外付けハードディスク）を初期化（フォーマット）することができます。
- USBストレージデバイスを接続すると、ランダムなファイル/フォルダが作成され、サムネイル画像の保存/取得などのスマートモニターサービスが提供されます。

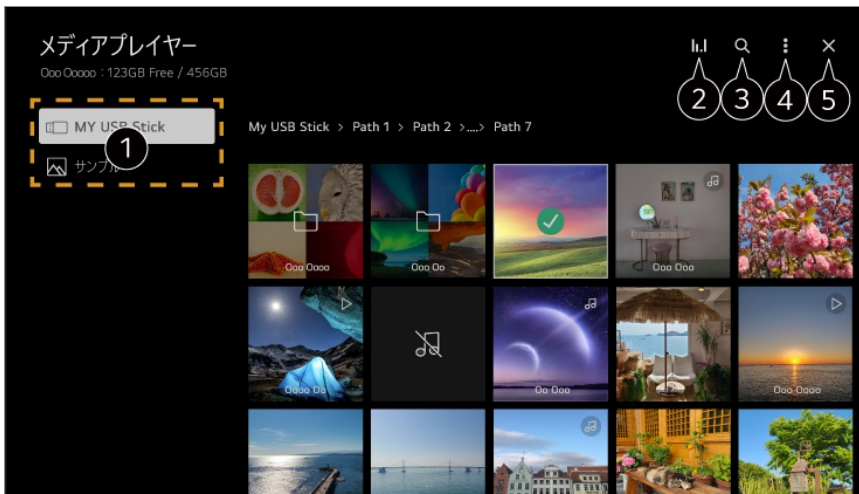
メディアプレイヤー を使用する

メディアプレイヤー を使用する

メディアプレイヤーアプリを使用して、写真、動画、曲を検索して、表示または再生することができます。

01 リモコンの  ボタンを押してください。

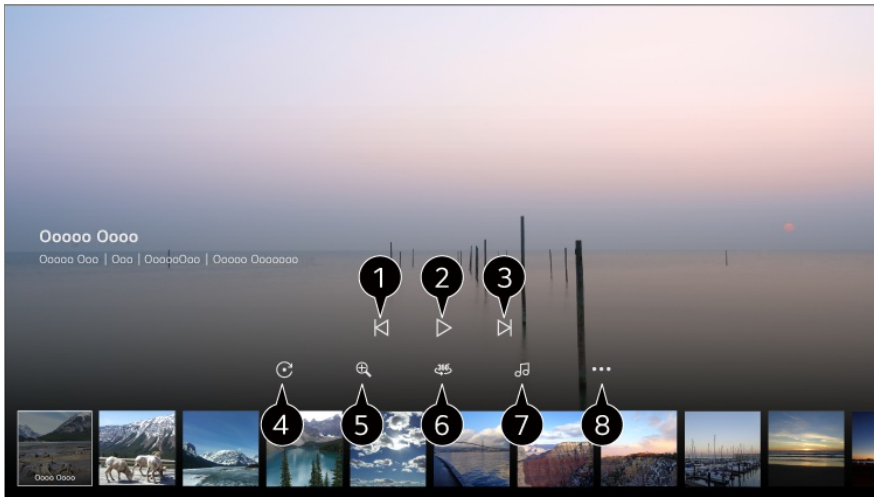
- 02 **メディアプレイヤー**アプリを実行してください。
- 03 デバイス一覧から使用するデバイスを選択してください。
- 04 再生するコンテンツを選択してください。



- ① モニターに接続されたデバイスを選択することができます。
- ② 音楽の再生中にのみ表示されます。 **2**を選択することで、音楽再生画面を表示することができます。
- ③ **検索**を行います。
- ④ **表示タイプ**：コンテンツ表示モードを選択してください。
ソート：コンテンツを並べ替えるオプションを選択してください。
グループ：音楽によりフィルタリングをしている場合は、コンテンツを**アーティスト**および**アルバム**などのカテゴリにグループ化することができます。
選択再生：複数のコンテンツを選択し、再生することができます。
削除：複数のコンテンツを選択し、削除することができます。
操作ガイド：操作ガイドアプリに移動します。
アプリの終了：アプリがバックグラウンドで実行されないようにします。
- ⑤ アプリを閉じます。
 - ネットワーク上で共有されているファイルは削除できません。
 - 異なる設定項目は、選択したフィルタリングあるいは、モデルに応じて利用できます。
 - リストで表示できるコンテンツ数は40,000個までです。

写真の表示

メディアプレイヤーアプリで写真を選択して、表示することができます。
 画面上の **3** を選択してください。

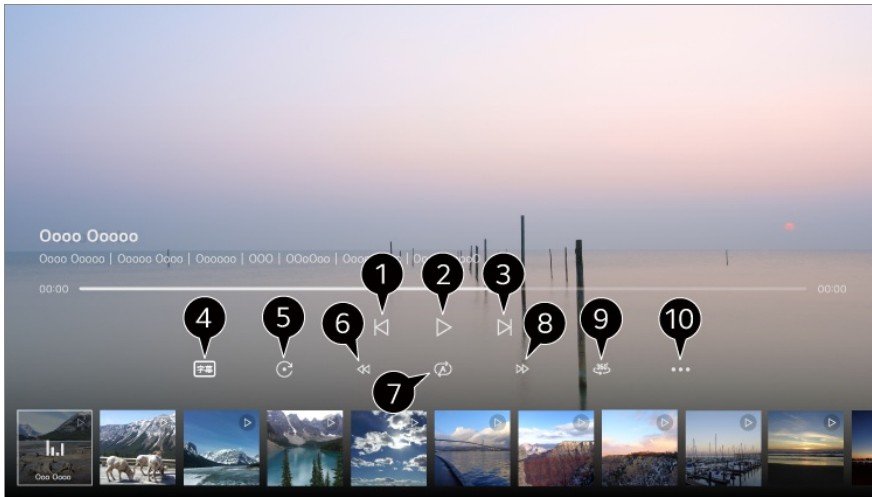


- ① 前のコンテンツを表示します。
- ② スライドショーを実行します。
- ③ 次のコンテンツを表示します。
- ④ 写真を回転します。
- ⑤ 写真を拡大または縮小します。
- ⑥ 360度で撮影された写真の場合、パノラマモードで楽しむことができます。
 - 360度写真ではない写真でパノラマモードを選択すると画像が乱れる場合があります。
 - 一部のモデルではサポートされない場合があります。
- ⑦ ストレージデバイスから選択した音楽ファイルをバックグラウンドミュージックとして再生します。
- ⑧ 写真のサイズを設定したり、スライドショーの速度または効果を変更したりします。
 - 一部のモデルではサポートされない場合があります。

動画を再生する

メディアプレイヤーで動画を選択し、再生することができます。

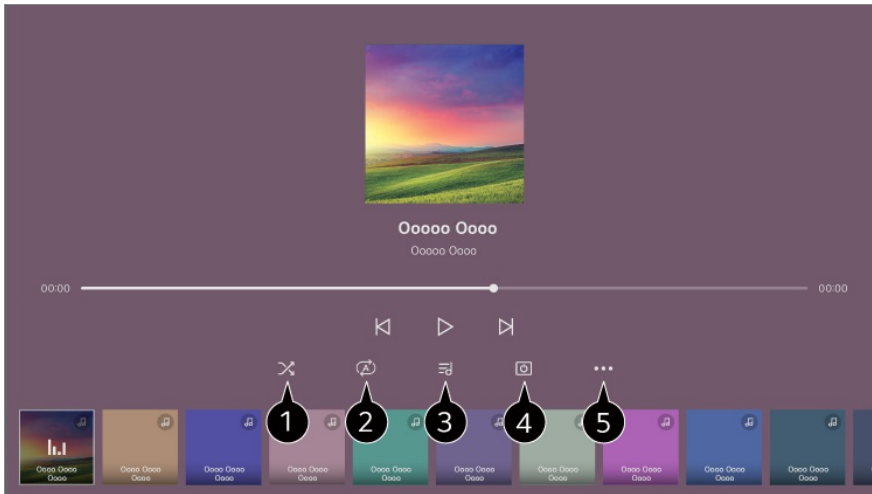
前後に 10 秒間スキップする場合は、リモコンの ◀▶ ボタンを押してください。
画面上の ▼ を選択してください。



- ① 前の動画を表示します。
- ② 動画を再生または再生を一時停止します。
- ③ 次の動画を表示します。
- ④ 字幕の表示を設定します。
- ⑤ 動画を回転します。
- ⑥ より高速に動画を早戻します。
- ⑦ 動画の繰り返し再生の設定を行うことができます。
- ⑧ より高速に動画を早送りします。
- ⑨ 360度で撮影された動画の場合、パノラマモードで楽しむことができます。
 - 360度動画ではない動画でパノラマモードを選択すると画像が乱れる場合があります。
 - 一部のモデルではサポートされない場合があります。
- ⑩ **再生の再開**：再生の再開をオンにすると、最後に視聴していた時点から再生が再開されます。
再生速度：再生速度を設定します。
オーディオトラック：複数の音声がある時に選択します。

音楽を聴く

メディアプレイヤーアプリで曲を選択し、再生することができます。
画面上の▼を選択してください。



- ① ランダム再生モードを設定することができます。
- ② 繰り返し再生モードを設定することができます。
- ③ 歌詞が付いている音楽ファイルの場合、歌詞を表示します。
一部の音楽ファイルは選択した歌詞の部分に再生をジャンプすることができます。
 - 接続したデバイスによって、歌詞がサポートされない場合があります。
 - 歌詞のデータによって、音楽と歌詞の表示が一致しない場合があります。
- ④ 画面をオフして音楽を再生します。
- ⑤ **歌詞の同期**：歌詞の速度を設定することができます。
 - 音楽によっては、この機能がサポートされていない場合があります。

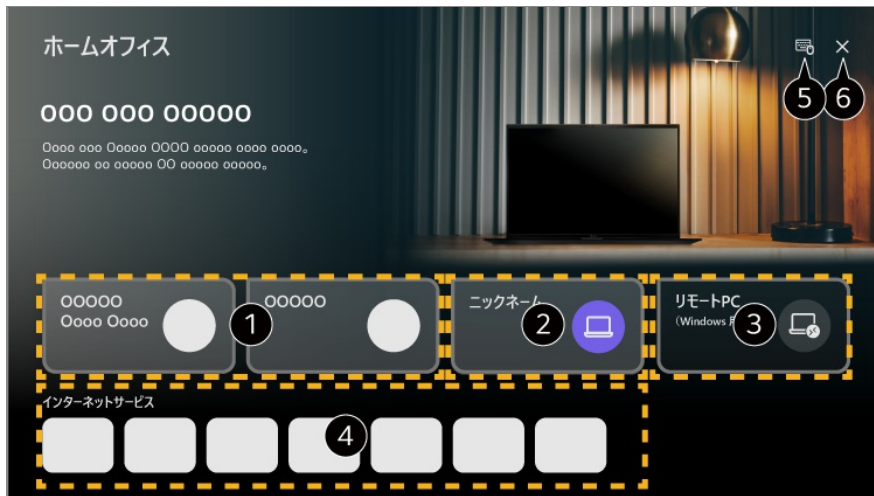
ホームオフィスで使用する

ホームオフィスで使用する

リモコンの🏠ボタンを押し、**ホームオフィス**を起動します。
PCをモニターからリモートで操作できます。

- 01 接続する PC の電源をオンにします。
- 02 リモコンの🏠ボタンを押し、**ホームオフィス**を起動します。
- 03 サブメニューから**リモートPC**を選択してください。新しいPCを接続できます。
 - 接続するPCの電源はオンになっている必要があります。また、PC の設定で「リモートデスクトップを有効にする」をオンにする必要があります。
 - **リモートPC**に接続できるデバイス数は4台までです。他のPCを接続するには、登録済みのPCを削除してください。

- Windows 10 Professional またはそれ以降の OS で接続できます。Windowsのユーザー名とパスワードを設定する必要があります。PIN入力を使用してログインすることはできません。



- ① 選択したクラウドPCサービスを使用できます。
- ② 接続されたPCに切り換えると使用できます。
✎ : 接続情報を編集できます。
✕ : 接続されたPCを削除できます。
- ③ 新しいPCを接続できます。
- ④ PCが使用するインターネットサービスをモニターで使用できます。
 - 利用可能な機能は国によって異なる場合があります。
- ⑤ Bluetoothキーボードまたはマウスを接続し、接続されたデバイスの使用の有無を設定できます。
 - Bluetoothキーボードやマウスを接続する場合は、**操作ガイドの設定 → 外部デバイス → Bluetoothコントローラーの接続**をご覧ください。
- ⑥ アプリを閉じます。
 - キーボードとマウスをモニターに接続すると、スムーズに操作できます。PCに接続されたキーボードとモニターに接続されたキーボードのレイアウトが異なる場合、一部のキーが機能しないことがあります。
 - ネットワーク接続と設定が完了しないかぎり、モニターとPCのいずれも接続することはできません。
 - モニターとPCが同じネットワークに接続されていない場合、公開IPアドレス情報と、ルーターのポート転送設定が必要となる場合があります。
 - PCのセキュリティポリシーにより接続が禁止されている場合、ネットワークのセキュリティ管理者へご相談ください。
 - PC の一部の機能やプログラムは、使用できないことがあります。
 - PCの省電力機能が有効の場合、接続が失われ再接続することはできません。使用前にPCの省電力機能を無効にすることをお勧めします。

PCコンテンツの共有

PC に保存されたコンテンツをモニター上で視聴する

これらのデバイスが同じネットワークに接続されている場合、PC に保存されたビデオ/音楽/写真をモニターで楽しむことができます。

PCのコンテンツをモニター画面で視聴する (Windows 10)

- 01 お使いのモニターとPCを同じネットワークに接続します。
- 02 再生するファイルを右クリックして、[デバイス キャスト] を選択します。
- 03 表示されるリストから視聴するモニターの名前を選択すると、そのモニター上で再生が開始されます。
 - 複数のモニターやデバイスが接続されている場合でも、選択したファイルは1台のデバイスのみを通して再生されます。再生速度は、ネットワーク環境により異なります。
 - 他のオペレーティングシステムまたはデバイスで再生する場合は、それぞれのマニュアルを参照してください。

モニターを使用してPC上に保存されたコンテンツを閲覧・視聴する (Windows 10)

- 01 お使いのモニターとPCを同じネットワークに接続します。
- 02 PCの画面上で [スタート] メニューを開き、[メディア ストリーミング オプション]を検索し、表示される結果を選択します。
- 03 開いたウィンドウの [メディア ストリーミングを有効にする] ボタンを選択します。
- 04 すべての「メディア ストリーミング オプション」 を許可します。
- 05 「OK」 を選択して、設定を保存します。
- 06 モニター上の**ホームハブ**アプリで接続されたPCを選択し、必要なファイルを選択して再生します。
 - 他のオペレーティングシステムまたはデバイスで再生する場合は、それぞれのマニュアルを参照してください。

コンテンツの共有に関するご注意

- 正常に動作しない場合は、ネットワーク設定を確認してください。

- 無線性能は周りの環境に影響を受けることがあるので、5 GHz帯域のルーターに接続することをおすすめします。
- コンテンツの共有機能の再生動作は、ネットワーク環境に応じてスムーズでない場合があります。
- 1台の機器に複数のモニターが接続されている場合、サーバーの性能によってはコンテンツが正しく再生されないことがあります。
- コンテンツ共有機能を使用して1080pの映像を視聴するには、5 GHzの周波数を使用するルーターが必要です。既存の2.4 GHzのルーターを使用すると、動画の表示が遅くなったり、正しく再生されないことがあります。
- マルチキャスト（Multicasting）に対応していない一部のルーターでは、この機能を使用することができません。詳細については、ルーターの取扱説明書をご参照いただくか、メーカーにお問い合わせください。
- 共有するコンテンツによっては、字幕がサポートされない場合があります。
- 後で字幕ファイルを追加した場合は、PC上の共有ファイルを無効にしたり、もう一度有効にしたりすることができます。
- DRMファイル（デジタル著作権管理で保護されたファイル）は再生できません。
- モニターが対応しているファイル形式であっても、接続されているデバイスの環境によっては、対応されているファイル形式が異なる場合があります。
- サーバーのファイルの情報が正しく表示されない場合があります。
- エンコーディングの特性により、この機能では、再生できないコンテンツがあります。

PC画面のミラーリング


PC画面のミラーリング

ネットワークで共有する (Windows 10)

- 01 PC画面のタスクバーにある通知センターアイコンをクリックし、接続を選択します。
 - 02 お使いのモニターを選択し、接続をリクエストします。
 - 03 接続が確立すると、モニターには接続されたPCの画面が表示されます。
- 信頼性の高い接続性を得るため、モニターに接続するデバイスは常に最新のOSバージョンにアップデートしてください。
 - PCはなるべく機器の近くでご使用になることをおすすめします。
 - スマートデバイスまたはPCをモニターと同じネットワークに接続すると、Screen Shareがより高速に起動します。

- アクセスポイントに接続しなくても無線で共有できますが、アクセスポイント（5 GHz帯域のルーター）に接続することをおすすめします。
- 使用環境に応じて、応答速度に差が出る場合があります。
- Windowsのバージョンに応じて、接続方法が異なる場合があります。詳細については、接続するPCの取扱説明書をご参照ください。
- 何度も接続に失敗する場合は、モニターと接続しようとしているデバイスの電源を切ってから、もう一度入れて、再度試してください。

HDMIケーブルで接続する


- 01 HDMIまたはUSB-Cケーブルを使用してPCをモニターに接続します。
 - 02 現在の入力ソースを、 → **ホームハブ**でPCが接続されているポートに切り換えます。
 - 03 接続が確立すると、モニターには接続されたデバイスの画面が表示されます。
- 一部のモデルの場合、USB-Cがサポートされないことがあります。
 - 接続に問題がある場合は、**操作ガイドの 困ったとき → デバイスの接続に関する問題を解決する**を参照してください。

スマートモニターを活用する

ゲームを利用する

ゲームを利用する

ゲームに関連するアプリ、接続されたゲーミングデバイス、PCを選択できます。

- 01 リモコンのボタンを押してください。
- 02 **ゲーム**を実行してください。



- ① 目的のデバイスを選択します。 サービスで提供するコンテンツが以下に表示されます。
 - ② 接続されたゲーミングデバイスまたはPCを選択できます。 接続されていないデバイスは表示されません。
 - ③ ゲームに関連するアプリを実行できます。
 - ④ Bluetoothコントローラーの接続を表示します。
 - ⑤ アプリを閉じます。
- この機能は、一部の国では利用できない場合があります。
 - HDMI INに接続されたゲーミングデバイスとPCは、自動的にゲームへ追加されます。

学習機能の使用

学習機能の使用

教育に関するサービスや関連コンテンツを選択できます。

- 01 リモコンの🏠ボタンを押してください。
- 02 学習を選択してください。



- ① 目的のデバイスを選択します。 サービスで提供するコンテンツが以下に表示されます。
 - ② 教育に関連するアプリを実行できます。
 - ③ アプリを閉じます。
- **学習機能**の使用には、ネットワークの接続が必要です。
 - この機能は、国やモデルによっては利用できない場合があります。
 - 利用可能な機能は、地域またはサービスにより異なります。
 - おすすめの内容や検索結果は、PCとスマートデバイスでは異なる場合があります。

音楽を利用する

音楽を利用する

おすすめの人気曲や最新の曲から、好みの音楽を見つけることができます。

01 リモコンの🏠ボタンを押してください。

02 **音楽**を実行してください。





- ① 目的のデバイスを選択します。 サービスで提供するコンテンツが以下に表示されます。
 - ② USB接続のデバイスやスマートデバイスの音楽を聴くことができます。 目的の項目を選択すると該当のアプリに移動します。
 - ③ モニターで利用できる音楽アプリを表示します。 目的の項目を選択すると該当のアプリに移動します。
 - ④ アプリを閉じます。
- この機能は、一部の国では利用できない場合があります。
 - **音楽機能**の使用には、ネットワークの接続が必要です。
 - 利用可能な機能は、地域またはサービスにより異なります。
 - おすすめの内容や検索結果は、PCとスマートデバイスでは異なる場合があります。

2画面表示で視聴する

2画面表示で視聴する

インターネットのウェブサイトまたはビデオ会議が可能なアプリを使用してビデオ会議を行なうことができます。

- 01 リモコンの  ボタンを押してください。
- 02 サブメニューから **2画面表示** を選択してください。
- 03 画面上の  を選択して、使用したい機能を選択してください。
サイドバイサイド：分割画面で2つのアプリを表示できます。
ピクチャーインピクチャー：アプリの上で別のアプリを実行し、ポップアップ画面として表示できます。

04 2画面表示で実行できるアプリや入力を選択できます。

画面上の**おすすめ**の**組み合わせ**は、**2画面表示**で最近使用したアプリの組み合わせと**おすすめ**の組み合わせが表示されます。

- モデルによっては、一部の機能が利用できない場合があります。
- HDMIに接続しているデバイスの電源がオフの場合、HDMI入力が表示されないことがあります。
- 一部のコンテンツでは**2画面表示**の実行に制限がある場合があります。
- 実行中のアプリが**2画面表示**をサポートしない場合、実行できるアプリの組み合わせが推奨されます。

2画面表示モードを使用する

サイドバイサイド

画面上の  を選択してください。現在音声聞こえない画面で音声聞こえるように切り換えます。

画面上の  を選択してください。その他の動画再生関連機能を使用することができます。

表示方法を変更する

2画面表示モードを変更します。

アプリの変更

2画面表示で使用するアプリを変更できます。

全画面で操作

全画面に切り換えてアプリを操作することができます。

アプリの終了

アプリを閉じます。

ピクチャーインピクチャー

画面上の  を選択してください。現在音声聞こえない画面で音声聞こえるように切り換えます。

画面上の  を選択してください。その他の動画再生関連機能を使用することができます。

表示方法を変更する

2画面表示モードを変更します。

全画面で操作

全画面に切り換えてアプリを操作することができます。

アプリの変更

2画面表示で使用するアプリを変更できます。

移動

サブ画面の位置を移動させることができます。

サイズ

サブ画面のサイズを変更することができます。

アプリの終了

アプリを閉じます。

インターネットを閲覧する

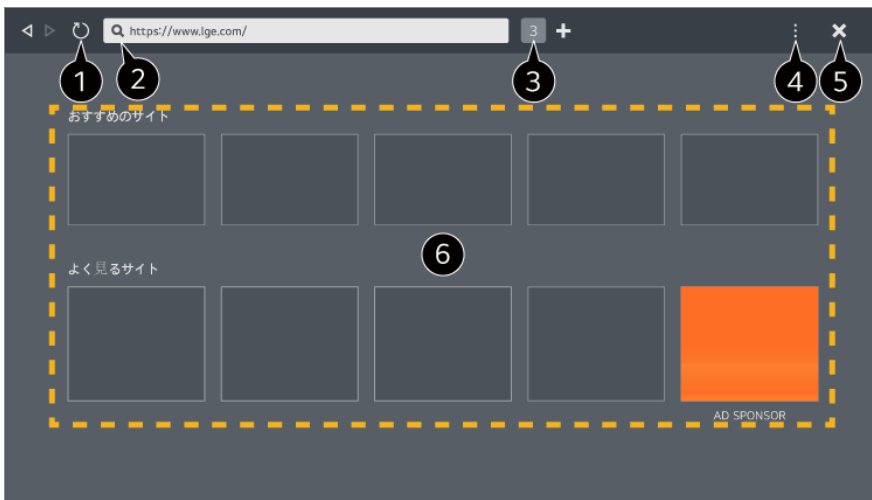
インターネットを閲覧する

URLを直接入力し希望のホームページに移動したり、検索キーワードを入力してインターネット検索をすることができます。



検索を行う場合、指定した検索エンジンを基に検索を行います。

01 リモコンの🏠ボタンを押してください。

02 ウェブブラウザを実行してください。



- ① 表示しているウェブページを更新できます。
 - ② URLを入力して特定のウェブサイトに移動したり、検索キーワードを直接入力することができます。
 - ③ 現在開いているタブを表示できます。
 - ④ ウェブサイトの閲覧中に、画面を拡大または縮小することができます。
広告ブロック：表示しているウェブページ内の広告をブロックすることができます。ただしこのボタンは、**☰** → **設定** → **広告ブロックの使用機能がオン**に設定されている場合のみ表示されます。
履歴：ウェブサイトのアクセス履歴を表示・削除することができます。
ブックマークに追加：現在閲覧しているウェブサイトをお気に入りに追加できます。
ホーム画面にショートカットを追加：現在閲覧しているウェブサイトをホームヘッポートカットとして追加できます。
お気に入り：お気に入りに追加したウェブサイトのリストを表示・削除することができます。
設定：ウェブブラウザの設定を変更できます。
操作ガイド：操作ガイドを実行します。
アプリの終了：アプリがバックグラウンドで実行されないようにします。
 - ⑤ アプリを閉じます。
 - ⑥ 新しいタブ画面には、**おすすめのサイト**および**よく見るサイト**のリストが表示されます。
おすすめのサイトを表示しない場合は、**☰** → **設定** → **おすすめのサイトを表示機能をオフ**に設定してください。
おすすめのサイトは国によって異なり、特定の国でのみ提供されます。
- モニター上の**ウェブブラウザ**アプリは、モニターのブラウザであるため、PCのブラウザとは異なる動作をすることがあります。
 - ・一部のコンテンツは動作しないことがあります。
 - ・Flash Plug-inはサポートされません。HTML5のメディアのみサポートされます。
 - ・プラグインのインストールはサポートされません。
 - ・JPEG/PNG/GIF以外の形式のメディアは、再生できないことがあります。

- モニターがメモリ不足状態になると、アプリが強制的にシャットダウンされることがあります。
 - モニターに内蔵のフォントが使用されます。コンテンツによっては、文字がPCまたはモバイルのブラウザとは異なることがあります。
 - ファイルおよびフォントのダウンロードはサポートされません。
 - 悪意のあるサイトまたはフィッシングサイトは、自動的にブロックされませんのでご注意ください。
 - 外部要因により、ウェブブラウザの一部の機能が一時的にサポートされない場合があります。
- モニターのウェブブラウザアプリを通して、ウェブサイトにアクセスできますので、お子様が、有害なオンラインコンテンツにアクセスしないように注意してください。有害なオンラインコンテンツへのアクセスを防止するために、ウェブブラウザアプリをロックすることができます。
 →  → 機器設定 → システム → ロック → アプリの使用制限で設定してください。
 - ウェブブラウザの使用中に問題が発生した場合は、操作ガイドの困ったときを参照してください。

ウェブブラウザの設定を変更する

ウェブブラウザアプリ上部の  → 設定 を選択してください。

起動時

ウェブブラウザアプリが起動するとき表示されるページを選択できます。

検索エンジン

アドレスバーにキーワードを入力する際に使用する検索エンジンを選択できます。

- 検索エンジンの設定は機能向上のため、予告なく変更されることがあります。

おすすめのサイトを表示

新しいタブ画面におすすめのサイトのリストを表示するかどうかを設定できます。

アドレスバーを常に表示


オンに設定すると、上部のアドレスバーおよびメニューバーの領域を常に表示することができます。

ウェブブラウザエラー自動報告

設定をオンにしているとき、ウェブブラウザの使用中に、障害（誤動作、メディア

プレイヤーの障害、ページ読み込み障害、異常なシャットダウン、不十分メモリにより応答遅延など）が発生した場合は、関連する情報が LG Electronics 本社（韓国）のウェブブラウザ開発チームに自動的に送信されます。この情報は、ウェブブラウザの性能を改善する目的でのみ使用されます。

広告ブロックの使用

設定をオンにしているとき、ウェブブラウザの上部の  を押すと、**広告ブロックの使用**をオンまたはオフに切り換えるためのボタンが画面上に表示されます。**広告ブロックの使用**機能をオンにすると、ウェブサイトに含まれる広告がブロックされ、ページの読み込み速度が向上します。

サイトカテゴリー

ブロックまたは許可するウェブサイトを登録できます。

承認済みサイト：事前に登録されたサイトのみアクセスできるように設定できます。

ブロックされたサイト：事前に登録されたサイトをブロックするように設定できます。

- **サイトカテゴリー**機能を使用するには、モニターのパスワードを入力する必要があります。

ポップアップブロック

ウェブページで自動的に表示されるポップアップをブロックします。

プライベートブラウジング

オンに設定されている場合、ウェブサイトのアクセス履歴は保存されません。

トラッキング拒否

ウェブサイトにアクセス履歴を残さないように要求することができます。ウェブサイトのポリシーによって動作が異なる場合があります。

JavaScriptを使用したアダプティブストリーミング

JavaScriptを使用するメディアストリーミング技術により、最適化された解像度でビデオを表示できます。

オフに設定するとウェブブラウザで再生する動画の解像度が720p以下に制限します。

クッキーの設定

ウェブサイトでCookieデータを保存・使用できるようにします。

閲覧履歴データの削除

クッキーの削除：Cookieデータを削除します。削除すると、ほとんどのサイトからログアウトされます。

すべての閲覧履歴データの削除：Cookieを含むすべての閲覧履歴を削除します。

フィルタリング機能を使用する

🏠 → ウェブブラウザ → ⓘ → 設定 → フィルタリング設定

フィルタリング機能は、お子様にとって有害なホームページやブログの閲覧などの利用を制限するための機能です。

「ネット上のいじめ」等のトラブルを未然に防ぐため、お子様などが本製品を使ってインターネットをご使用の際は、この制限機能の利用をおすすめします。

本機能をご利用になるには、デジタルアーツ社との契約が必要で、ご利用期間中は料金がかかります。

申し込みを行う

- 01 **フィルタリング設定の申し込みを行う**ボタンを選択します。
- 02 表示画面の内容に従って契約を行って下さい。
※ 契約後、フィルタリング機能を有効にして下さい。

フィルタリング設定を変更する

- 01 **フィルタリング設定のフィルタリング設定を変更する**ボタンを選択します。
- 02 暗証番号を入力します。
- 03 フィルタリング有効/無効、強度、ユーザー登録情報の設定を行います。
 - フィルタリング設定をする
有効にする：フィルタリングを行います。
無効にする：フィルタリングを行いません。
 - フィルタリング強度設定をする
フィルタリング強度設定ボタンを選択します。
表示画面の内容に従ってご希望のフィルタリング強度に設定します。

契約の解約を行う

この設定は、申し込みを行い契約完了後に操作可能になります。

- 01 **フィルタリング設定のフィルタリング設定を変更する**ボタンを選択します。

02 暗証番号を入力します。

03 **フィルタリング強度設定**ボタンを選択します。

表示画面の内容に従って解約を行って下さい。

- 契約後、機器の**初期化**を行うとフィルタリングサービスは停止しますが、解約はされません。
 - 引き続き、フィルタリングサービスをご利用される場合は、**申し込みを行う**から再登録を行って下さい。
 - 解約する場合は、**申し込みを行う**から解約の手順を行って下さい。パソコンで、下記のホームページから解約することもできます。
デジタルアーツ株式会社：<https://sec.ifuser.jp/ars2/?pagetype=lgtv>
- 契約後、フィルタリング設定を**無効にする**に設定しても、契約の解約を行うまでは、ご利用料金が発生します。

Live Plus



Live Plusを利用する

番組に関連する様々な情報やイベントを提供する双方向サービスです。

01 リモコンのボタンを押してください。

02  → **機器設定** → **システム** → **追加システム設定**を選択してください。

03 **Live Plus**を**オン**に設定してください。

- 一部のモデルではサポートされない場合があります。
- Live Plusでこの機能を無効にする場合は、 →  → **機器設定** → **システム** → **追加システム設定**の順に移動し、**ライブプロモーション**を**オフ**にしてください。一部のモデルではサポートされない場合があります。
- セットトップボックスなどの外部デバイスを使用している場合でも、一部の**Live Plus**機能にアクセスすることができます。
- ユニバーサルコントロールをセットアップしているとは、外部デバイスを使用しているときでも、**Live Plus**を利用することができます。
- サービスを提供する一部の放送コンテンツのみ、**Live Plus**が提供されます。

お知らせ

お知らせを確認する

アプリとサービスからの通知を表示したり、削除できます。ショートカットに対応する通知では、該当のアプリまたはWebサイトに直接移動できます。

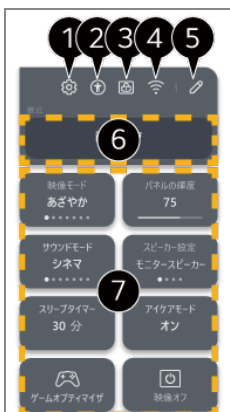
- 01 リモコンの🏠ボタンを押してください。
- 02 画面上の🔔を選択してください。
- 03 目的の項目を選択することで、詳細を確認できます。ショートカットがサポートされる場合は、アプリを起動できます。
 - リモコンの⋯ボタンを押してください。
 - すべてを既読としてマーク：すべての通知が「既読」になります。
 - 削除：お知らせを削除します。
 - 通知の設定：アプリごとに通知を受け取るかどうかを設定できます。オフに設定した場合、アプリから以前に受け取った通知もすべて削除されます。外部サービスアプリから通知を受け取ることに同意した後、通知の設定でアプリの通知を確認できます。
 - 操作ガイド：操作ガイドアプリに移動します。

設定

クイック設定

クイック設定

よく使う設定や機能を素早く簡単に使用することができます。リモコンの⚙️ボタンを押してください。



① より詳細な設定を行うことができます。

- リモコンのボタンを長押しすることでも、クイック設定を経由することなく直接、詳細設定に移動することができます。

② ユーザー補助設定に移動します。

③ ロック設定に移動します。

④ ネットワーク設定に移動します。

⑤ クイック設定で項目の追加/削除、順序の変更ができます。

⑥ クイック設定で最後に選択した項目が表示されます。

⑦ 画面や音声の設定の変更や、機能の実行ができます。

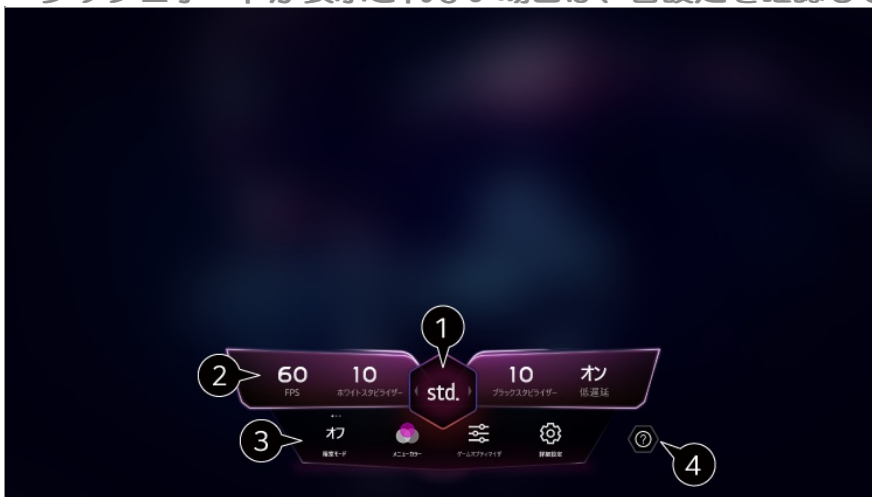
- 任意の項目に編集できます。
- 設定項目は、モデルにより異なります。

ゲームダッシュボード

ゲーム中に、ゲームジャンルをすばやく変更したり、設定状況をリアルタイムで確認したりすることができます。

リモコンのボタンを押してください。

- ゲーム機を接続してゲームを実行すると、機器設定 → ゲームオプティマイザがオンに変更され、映像 / 音声 → モードの選択がゲームオプティマイザに変更されます。ゲームダッシュボードが表示されない場合は、各設定を確認してください。



① ゲームのジャンルに応じて、画面を最適化することができます。

② リアルタイムの信号と選択したジャンルの設定値が表示されます。

- 表示されるアイテムはモデルによって異なる場合があります。

③ **暗室モード**：画面全体の明るさを調整して、暗い環境や長時間の視聴での目の疲れを軽減して、画面を見やすくできます。

メニューカラー：メニューの色を変更できます。

ゲームオプティマイザ：ゲームオプティマイザ設定に移動します。詳しい設定方法は、操作ガイドの「設定 → ゲームオプティマイザ」をご覧ください。

詳細設定：より詳細な設定を行うことができます。リモコンの  ボタンを長押しすることでも、クイック設定を経由することなく直接、詳細設定に移動することができます。

④ 操作ガイドを実行します。

- 設定項目は、モデルにより異なります。

映像設定

モードの選択

 →  → 映像 → モードの選択

ご覧頂く環境や映像の種類に応じて映像モードを設定することができます。

お好みの映像モードを選択してください。モードに基づいて各項目をより詳細に調整および設定することにより、映像の特性がより最適化されます。

- 設定項目は、モデルにより異なります。

入力信号が普通の映像の場合

あざやか

明るい環境で鮮やかな映像を楽しむ場合に適したモードです。

標準

コントラスト、明るさ、シャープネスを自然なレベルに保ち、画像を表示します。

省エネ

画面の明るさを調節して消費電力を削減します。

シネマ

暗くした環境で音楽ソフトや劇場中継などのビデオ撮影された映像を楽しむ場合に適したモードです。

スポーツ

スポーツを楽しむ場合に適したモードです。ダイナミックなシーンを鮮明な画像と

鮮やかな色で楽しむことができます。

ゲームオプティマイザ

ゲームの映像に適した応答速度に設定しています。

入力信号がHDR映像の場合

あざやか

明るい環境で鮮やかな映像を楽しむ場合に適したモードです。

標準

リビングなどの通常の室内でHDR映像信号の画質と明るさを楽しむ場合に適したモードです。

シネマダーク

HDR映像信号に適した映像で表示します。

ゲームオプティマイザ

ゲームの映像に適した応答速度に設定しています。

- HDRをサポートしないモデルにHDR映像信号を入力した場合、「入力信号が普通の映像の場合」の設定項目を表示します。
- 入力信号に応じて選択することができる**モードの選択**の種類が異なります。
- オンラインサービスコンテンツを視聴する場合、サービスコンテンツに合わせて映像モードが変更することがあります。
- **モードの選択**を変更すると**映像省エネ設定**が変更され、消費電力に影響を与えることがあります。 **機器設定** → **映像省エネ設定**で、設定を変更することができます。

画面サイズを切り換える

⚙️ → ⚙️ → **映像** → **画面サイズ** → **ユーザー設定**

ご視聴中の映像の種類に応じて、画面サイズを切り換えることができます。

16:9

アスペクト比で画面を16:9に調整し画面全体が表示されるようにします。

オリジナル

入力信号に応じた、画面サイズになります。

4:3

画面が4:3の比率で表示されます。

垂直方向にズーム

ズームの調整と画面位置の調整で画面のサイズと位置を垂直に調整します。

4方向ズーム

ズームの調整と画面位置の調整で画面のサイズと位置を調整します。

- 画面を拡大、縮小する際、映像が歪む場合があります。
- テレビ番組などのソフト本来の映像比率と異なるモードを選択すると、本来の映像とは異なった映像になります。
- 視聴する映像のフォーマットと画面サイズの組合せによっては、周囲の映像が隠れたり、画面の周囲が黒で表示されたり、左右の端がちらついたりすることがあります。また、放送画面に表示される選択項目を選ぶ際に枠がずれて表示されることがあります。
- 入力信号によって、選択できる画面サイズが異なる場合があります。
- モニターを営利目的や公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテルなどに置き、画面サイズのモード切替機能を利用して、画面の圧縮や引き伸ばしなどをすると、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害するおそれがありますので、ご注意ください。

ジャストスキャンに表示する

⚙️ → ⚙️ → 映像 → 画面サイズ → ジャストスキャン

この機能をオンにすると、コンテンツのソースに含まれるアスペクト比でコンテンツを表示できます。もとの画面で表示した場合にノイズが表れる場合は、この機能をオフにしてください。

自動に設定すると映像信号に従ってオン/オフが自動で切り換わります。

- 視聴している入力に従って選択できる項目は異なります。

映像の明るさを調整する

⚙️ → ⚙️ → 映像 → 詳細設定 → 明るさ

画面全体の明るさを調整することができます。

パネルの輝度

液晶画面のバックライトの明るさを調整します。バックライトの調整は、画面の明るさを設定するときにおすすめです。

- パネルの輝度を下げると、ビデオ信号が失われることなく暗くなり、消費電力が低下します。
- 映像省エネ設定を自動または最大に設定した場合、パネルの輝度は調整できなくなります。
⚙️ → ⚙️ → 機器設定 → 映像省エネ設定 → 省エネステップをオフまたは最小に設定するとパネルの輝度の調整が可能になります。

コントラストの調整

映像の明るい部分と暗い部分のコントラストを調整します。

黒レベル

画面の暗い部分の明るさを調整します。100に近づくほど、画面が明るくなります。

自動ダイナミックコントラスト

映像の内容に応じてコントラストを自動的に調整します。

エクスペリションエンハンサー

HDRの映像情報を分析し、前景、背景、オブジェクトのコントラストや表現を向上させる技術です。

ガンマ（明るさ調整）

映像の暗い部分と明るい部分のグラデーションのバランスを調整します。

- BT.1886は、国際標準のひとつとして規格化されている、ITU-R BT.1886でグラデーションを表示します。

ビデオレンジ

完全な黒色を表示するため、画面の暗さを調整します。ビデオレンジを選択して、外部入力デバイスの色の範囲に一致させます。

- この機能は、外部入力で視聴している時に有効になります。
- 入力信号や選択した映像モードによって、調節できる映像調整項目が異なります。
- 設定項目は、モデルにより異なります。

映像の色を調整する

⚙️ → ⚙️ → 映像 → 詳細設定 → 色

色深度

映像の色の濃さを調整します。

色合い

肌色に注目して、色合いを調整します。レベルを下げると赤味が強い肌色に、上げると緑（黄色味）が強い肌色になります。

色域

色の再現の方式を切り換える機能です。

ネイティブ

より鮮やかで豊かな色を表示します。

自動検出

色域を自動的に信号に合わせて設定します。

ダイナミック

シーンに合わせて色域を拡大します。

カラーマネージメント

お好みの色に調整して、画像を微調整します。

色調整

映像の内容に応じて鮮やかな色再現になるよう自動的に調整します。

色の選択

赤／緑／青／シアン／マゼンタ／黄から調整する色を選択します。

彩度の調整 / 色合いの調整 / 輝度の調整

指定した色の彩度／色合い／明るさを -30 ～ +30 の範囲で調整します。

ホワイトバランス

白色に基づいて各色をより正確に再現するように調整する機能により、画面の全体のトーンを好みに合わせて調整できます。

色温度

色を設定して、画面を冷たく見せたり暖かく見せることができます。

方式

色温度で設定した色味をさらに詳細に調整する際の調整方法です。2ポイントを選択すると映像の明るい部分と暗い部分の2ポイントで、10ポイント信号レベル(%)を選択すると映像の10段階の明るさのそれぞれのポイントで、22ポイント信号レベル(%)を選択すると映像の22段階の明るさのそれぞれのポイントで色温度を調整することができます。

ポイント

色温度調整を行う画面の明るさを選択します。

方式の設定が2ポイントのとき、低で暗い部分、高で明るい部分を選択します。

方式の設定が10ポイント信号レベル(%)のときは、明るさを10段階で表した数字で明るさを選択することができます。

方式の設定が22ポイント信号レベル(%)のときは、明るさを22段階で表した数字で明るさを選択することができます。

赤 / 緑 / 青

選択したポイントの色温度を調整します。

赤 / 緑 / 青のそれぞれの強さを-50から50で調整します。

ポイントで選択した明るさのそれぞれで調整することができます。

- 入力信号や選択した映像モードによって、調節できる映像調整項目が異なります。
- 設定項目は、モデルにより異なります。

映像のコントラストを調整する

⚙️ → ⚙️ → 映像 → 詳細設定 → 鮮明度

より鮮明に表示するために、映像のコントラストを調整することができます。

シャープネスの調整

映像の鮮明度(シャープネス)を調整します。レベルを下げるとやわらかな映像に、上げるとくっきりとした映像になります。

超解像

解像度を高め、きめ細かな映像を表現します。

ピクチャーノイズリダクション

不規則に跳ねる小さなドットを削除して綺麗な映像にします。

MPEGノイズリダクション

デジタル映像信号を作りながら発生するノイズを低減します。

スムーズグラデーション

画像の輪郭がギザギザで階段状になる現象を軽減し、より滑らかな映像を表示します。

リアルシネマ

映画映像など毎秒24コマで記録された映像をオリジナルに近い動きで表示する機能です。

- 入力信号や選択した映像モードによって、調節できる映像調整項目が異なります。
- 設定項目は、モデルにより異なります。

現在の映像設定をすべての入力に適用する

 →  → **映像** → **詳細設定** → **すべての入力に適用する**

設定したモードは今視聴している入力のみ適用されます。

現在の映像モードの設定値をすべての入力に適用するには、映像モード設定をした後に**すべての入力に適用する**をクリックしてください。

映像設定の初期化

 →  → **映像** → **詳細設定** → **初期化**

映像設定を行った後に工場出荷時のデフォルト設定に戻す場合は、各映像モードごとに初期化を選択してください。

ブルーライトの低減をする

 →  → **映像** → **詳細設定** → **ブルーライトの低減**

目の疲労を軽減させるために、画面の色温度が調整されます。

オン

画面の色温度が調整されます。

オフ

ブルーライトの低減は機能しません。

- 一部のモデルではサポートされない場合があります。

応答時間

⚙️ → ⚙️ → 映像 → 詳細設定 → 応答時間

コンテンツの動きに合わせて、ビデオ出力の応答時間を調整します。動きが激しいときは、速くに設定します。

- 一部のモデルではサポートされない場合があります。

音声設定

モードの選択

⚙️ → ⚙️ → 音声 → モードの選択

それぞれのジャンルに適した音質で楽しむことができます。

標準

どんなジャンルにも合うように標準的に調整された音質です。

シネマ

映画に適した音質で楽しむことができます。

クリアボイス / クリアボイスプロ

人の声を他の音声と区別して音質調整することで、ニュースやトーク番組などで人の声をはっきりさせ、聞き取りやすくします。

スポーツ / サッカー / Cricket

スポーツに適した音質で楽しむことができます。

- スポーツの競技名称は国により異なります。

音楽

音楽に適した音質で楽しむことができます。

- 設定項目は、モデルにより異なります。

本体スピーカーの使用

⚙️ → ⚙️ → 音声 → スピーカー設定 → 本体スピーカーの使用

音声はモニターの内蔵スピーカーを通じて再生されます。


ワイヤレススピーカーの使用

⚙️ → ⚙️ → 音声 → スピーカー設定 → ワイヤレススピーカーの使用

Bluetoothデバイス

モニターの音声をもっと気軽に楽しむなら、Bluetoothオーディオデバイスをワイヤレス接続してください。

詳しいデバイスの接続・使用方法については、Bluetoothオーディオデバイスのユーザーマニュアルを参照してください。

- を押すと、接続した機器や接続可能な機器を確認でき、他の機器に接続を変えることができます。
- 一部のBluetoothデバイスでは、接続リストから選択してデバイスの音量を調節することができます。
- 一部のモデルではサポートされない場合があります。
- Bluetooth 経由で出力できるオーディオコーデックは SBC/aptX™ です。
- オーディオ機器の接続に失敗した場合、オーディオ機器の電源を確認し、接続可能な状態であることを確認してください。
- 2 台の Bluetooth デバイスを使用するときは、Bluetooth ヘッドセットの使用をおすすめします。
- Bluetooth機器によって接続できないことや、映像と音声同期されないなどの異常動作が発生することがあります。
 - モバイル専用のヘッドセットは、動作しない場合があります。
 - 2 台の異なる Bluetooth デバイスを同時に接続して使用する場合は、音声が一致しないことがあります。

- 下記の場合、音声が続いたり音質が低下する場合があります。
 - Bluetooth機器とモニターの距離が遠い場合
 - Bluetooth機器とモニターの間に壁などの大きなものがある場合
 - 電子レンジや無線APなどの電波機器が近くにある場合
- 映像 → モードの選択がゲーム最適化の場合、スピーカー設定をBluetoothデバイスに設定すると、映像 → モードの選択が標準になります。
- 問題が引き続き発生する場合は、有線接続の使用をおすすめします。（HDMI (eARC/ARC)ポート）一部のモデルではサポートされない場合があります。

モバイルデバイス

LG ThinQアプリをスマートデバイスにインストールしてモニターに接続している場合、デバイスをモニター用のスピーカーとして使用することができます。

有線スピーカーの使用

⚙️ → ⚙️ → 音声 → スピーカー設定 → 有線スピーカーの使用

HDMI (ARC) デバイス

モニターの音声は、HDMI (eARC/ARC)ポート経由で接続した外部オーディオデバイスから出力することができます。

- 一部のモデルではサポートされない場合があります。
- HDMI (ARC) デバイスに設定するとSIMPLINKがオンになります。SIMPLINKをオフにするとシームレスな音の出力のため、スピーカーの設定が初期設定に変更されます。

ヘッドホン

有線接続のヘッドホンから音声を出力します。

- 一部のモデルではサポートされない場合があります。
- このデバイスの電源がオンの状態で、有線のヘッドホンを接続すると、ヘッドホンが自動的に検出され、音声出力されます。

本体スピーカーと外部スピーカーを使用する

⚙️ → ⚙️ → 音声 → スピーカー設定 → 本体スピーカーと外部スピーカーを使用する





同時に音声を出力することができます。

Bluetoothデバイス + 本体スピーカー

同時にサウンドを出力する、またはサラウンドサウンドを出力するために、モニターの内蔵スピーカーとBluetoothスピーカーを使用することができます。
同じモデルの Bluetooth デバイスを 2 台まで接続することができます。



01 を選択して、Bluetooth スピーカーを接続してください。


02 **オーディオ遅延**を実行して、モニターの内部スピーカーをBluetoothスピーカーに同期させてください。自動または手動で調整できます。

- **スピーカー設定**をBluetoothデバイス + 本体スピーカーに設定すると、映像 → モードの選択が**ゲームオプティマイザ**の場合、**標準**に変化します。
- Screen Shareを使用している間は、映像と音声の同期がずれることがあります。 **スピーカー設定**の**本体スピーカーの使用**を使用することをおすすめします。
- Bluetoothデバイスの音量ボタンで音量を調整する場合は、 →  → **機器設定** → **ユーザー補助** → **モニターサウンドを一緒に楽しむ**をBluetoothデバイスに設定します。音量ボタンのないBluetoothデバイスでは、**Bluetoothデバイス + 本体スピーカー**の詳細設定画面でデバイスの音量を調整できます。
-  →  → **機器設定** → **ユーザー補助** → **モニターサウンドを一緒に楽しむ**がBluetoothデバイスに設定されている場合、接続できるBluetoothデバイスは1台のみです。
- Bluetooth デバイスのタイプにより、2 つのデバイスを同時に接続できない場合があります。
- Bluetooth機器によって接続できないことや、映像と音声同期されないなどの異常動作が発生することがあります。

HDMI(ARC)デバイス + 本体スピーカー

補聴器の送信機を**HDMI (eARC/ARC)**端子に接続します。

 →  → **機器設定** → **ユーザー補助** → **モニターサウンドを一緒に楽しむ**で**HDMI (ARC) デバイス**に設定してください。

- 一部のモデルではサポートされない場合があります。
- 接続された補聴器の音量をモニターで調節するには、**HDMI(ARC)デバイス + 本体スピーカー**の横にあるを押します。

ヘッドホン + 本体スピーカー

音声は本体スピーカーと、**ヘッドホン**の両方から、同時に再生されます。

- 一部のモデルではサポートされない場合があります。
- このデバイスの電源がオンの状態で、有線のヘッドホンを接続すると、ヘッドホンが自動的に検出され、音声出力されます。

バランス

⚙️ → ⚙️ → 音声 → 詳細設定 → バランス

左右のスピーカーの音量バランスを調整します。

- この設定はモニターの内蔵スピーカーのみに適用されます。

イコライザー

⚙️ → ⚙️ → 音声 → 詳細設定 → イコライザー

音声信号の特定周波数の出力を増減して、サウンドを調整することができます。

- 音声 → モードの選択が標準の場合、設定することができます。
- この設定はモニターの内蔵スピーカーのみに適用されます。

現在のサウンド設定をすべての入力に適用する

⚙️ → ⚙️ → 音声 → 詳細設定 → すべての入力に適用する

設定したモードは今視聴している入力のみにも適用されます。

現在のサウンド設定をすべての入力モードへ適用する場合は、**すべての入力に適用する**を選択します。

サウンド設定の初期化

⚙️ → ⚙️ → 音声 → 詳細設定 → 初期化

標準サウンドモードの詳細なエフェクト設定を初期設定に復元します。

- この設定はモニターの内蔵スピーカーのみに適用されます。

設置状況

⚙️ → ⚙️ → 音声 → 詳細設定 → 設置状況

このモードはこのデバイスの設定に応じて音声を最適化します。

スタンド

このデバイスにスタンドを取りつけて設置した場合は、こちらを選択してください。

壁掛け

このデバイスを壁掛け設置した場合は、こちらを選択してください。

- この設定はモニターの内蔵スピーカーのみに適用されます。

自動音量調整

⚙️ → ⚙️ → 音声 → 詳細設定 → 自動音量調整

設定を**オン**にしている場合、音量は各コンテンツに対して適切なレベルに自動的に調整され、より快適に視聴を楽しむことができます。

- この設定はモニターの内蔵スピーカーのみに適用されます。

映像と音声を出力するタイミングを調整する

⚙️ → ⚙️ → 音声 → 詳細設定 → 画面とサウンドを合わせる

出力された映像と音声のタイミングがずれている時（例：口の動きと音声が合わないなど）に、タイミングを調整することができます。

値を 60 に近づけて設定するほど、音声の出力速度がデフォルト速度よりも遅くなります。

Bypassを選択した場合、放送信号や外部デバイスからの音声を、オーディオディレイを発生させることなく出力します。モニターがビデオ入力进行处理する際にかかる時間のため、音声映像より先に出力されることがあります。

- 調節する項目は**スピーカー設定**の設定により異なります。

入力オーディオフォーマットの選択

⚙️ → ⚙️ → 音声 → 詳細設定 → 入力オーディオフォーマットの選択

各HDMI/USB-C入力の音声フォーマットを設定できます。

最新のサラウンド サウンド テクノロジーをサポートするデバイスまたはコンテンツに接続する場合、**Bitstream**に設定すると、意図した音質を聞くことができます。



HDMI IN/USB-Cポートを通じて出力される音声同期していない場合、**PCM**へ設定します。

- 一部のモデルの場合、USB-Cがサポートされないことがあります。

デジタル音声出力を設定する

⚙️ → ⚙️ → 音声 → 詳細設定 → デジタル音声出力

デジタル音声出力を設定します。

-  →  → 音声 → スピーカー設定 → 有線スピーカーの使用がHDMI (ARC) デバイスに設定されているときのみ設定可能です。
- パススルーに設定した場合、効果音が出ないことがあります。
- 機器に出力するコーデックは入力した信号と異なる場合があります。

	入力信号フォーマット	デジタル音声出力フォーマット
PCM	全ての入力信号	PCM
自動 / パススルー	MPEG	PCM
	Dolby Digital	Dolby Digital
	Dolby Digital Plus / Atmos	(光デジタル) Dolby Digital (HDMI ARC) Dolby Digital Plus / Atmos
	Dolby TrueHD (HDMIのみ)	(光デジタル) Dolby Digital (HDMI ARC) Dolby Digital Plus / Atmos
	HE-AAC	(光デジタル) Dolby Digital (HDMI ARC) Dolby Digital / Dolby Digital Plus
	AAC	(光デジタル DTV 入力 / HDMI ARC DTV 入力) AAC (光学メディア/アプリなど) Dolby Digital (HDMI ARC メディア/アプリなど) Dolby Digital / Dolby Digital Plus

- Dolby TrueHD , HDMI eARC , Dolby Atmos : 一部のモデルではサポートされない場合があります。
- HDMI eARCで接続しているときの出力オーディオタイプは、接続されたデバイスによりサポートされるオーディオタイプにより異なります。
 - 接続されているデバイスおよび入力するオーディオタイプに応じて、Dolby MAT PCM (Dolby Metadata-Enhanced AudioTransmission/ドルビーメタデータ拡

張オーディオ伝送)として出力することができます。

- デジタル音声出力がパススルーに設定されていて、HDMI 入力がドルビー TrueHD またはマルチチャンネル PCM である場合は、オーディオをバイパスとして出力することができます。

eARC対応オーディオデバイスを使用する

⚙️ → ⚙️ → 音声 → 詳細設定 → eARCサポート

eARC は、従来の ARC の帯域幅よりも広い帯域幅を利用して、より多くのサウンド情報を送受信できる技術です。接続されたオーディオ デバイスを通して、ARC よりも品質の高いモニター音声を楽しむことができます。

- 01 eARCをサポートするオーディオデバイスをHDMI (eARC/ARC)端子に接続してください。
- 02 スピーカー設定 → 有線スピーカーの使用でHDMI (ARC) デバイスに設定してください。
- 03 eARCサポートをオンに設定してください。

ユーザー補助

音声ガイダンス

⚙️ → ⚙️ → 機器設定 → ユーザー補助 → 音声ガイダンス

音声ガイダンスがオンに設定されている場合、チャンネル切替、音量調節、設定や入力信号の変更などの際に音声ガイドが流れます。

速度

音声ガイドの速度を調整します。

音量

音声ガイドの音量を調整します。

ピッチ

音声ガイドのトーンを調整します。

- この機能は、特定の言語でのみ使用できます。

- 一部のモデルではサポートされない場合があります。
- 設定項目は、モデルにより異なります。
- 視覚障害の方向けの機能です。
- 音声ガイダンスをオンにすると、モニター電源サウンド（対応機種のみ）も自動的にオンになります。

画面のズーム

画面内のお好きな場所をズームして表示できます。

- 01 リモコンの🏠ボタンを長押ししてください。
 - 02 ズームして表示した状態で、リモコンの🏠ボタンを長押しすると、ズームメニューが表示されます。画面のさまざまな場所への移動や、拡大のサイズの変更、ズームの終了ができます。
- 以下の方法で画面のズームを実行することもできます。
リモコンの⚙️ボタンを押してください。画面上の⚙️ → 機器設定 → ユーザー補助 → 画面のズームを選択してください。

モニターサウンドを一緒に楽しむ

⚙️ → ⚙️ → 機器設定 → ユーザー補助 → モニターサウンドを一緒に楽しむ

補聴器をBluetoothまたはHDMI (eARC/ARC)経由で接続すると、モニターの内蔵スピーカーと補聴器の両方から音声が同時に出力されます。

オフ

モニターサウンドを一緒に楽しむをオフにします。

Bluetoothデバイス

スピーカー設定はBluetoothデバイス + 本体スピーカーへ変更されます。既存のBluetooth接続履歴は削除されます。

HDMI (ARC) デバイス

スピーカー設定はHDMI(ARC)デバイス + 本体スピーカーへ変更されます。

- 設定項目は、モデルにより異なります。
- 補聴器以外のデバイスを接続した場合、この機能は正常に動作しない場合があります。
- Bluetoothデバイスでは、イヤホンまたはヘッドセットがおすすめです。
- Bluetoothデバイスを接続して設定する方法は、操作ガイドの設定 → 音声設定 → 本体ス

ピーカーと外部スピーカーを使用するを参照してください。

メニューをハイコントラストの画面に変更する

⚙️ → ⚙️ → 機器設定 → ユーザー補助 → ハイコントラスト

この機能をオンに設定すると、画面上に表示されるメニューの背景や文字の色を調節して、明るい部分と暗い部分のコントラストを高めます。

グレースケール

⚙️ → ⚙️ → 機器設定 → ユーザー補助 → グレースケール

画面上のメニューの色を白黒のトーンに変更して、あいまいさをなくし明瞭にします。オンに設定してください。

色の反転

⚙️ → ⚙️ → 機器設定 → ユーザー補助 → 色の反転

画面上のメニューを見やすくするため、一部のメニューで特定の色を反転させたり、補正することができます。オンに設定してください。

AIサービス

音声認識のヘルプを表示する

⚙️ → ⚙️ → 機器設定 → AIサービス → 音声認識のヘルプ

モニターで実行できる音声コマンドのリストが表示されます。

音声認識の設定をする

⚙️ → ⚙️ → 機器設定 → AIサービス → 音声認識の設定

音声認識機能に対して設定を適用することができます。

AIおすすめ

⚙️ → ⚙️ → 機器設定 → AIサービス → AIおすすめ

オンにすると、視聴履歴や利用履歴に基づいてコンテンツやアプリのおすすめを受け取ることができます。

スマートヒント

アプリを使用する際に便利な機能が紹介されます。

次のおすすめ

視聴パターンに基づくお勧めを確認することができます。

- この機能は、一部の国では利用できない場合があります。

利用履歴管理

利用履歴のリセット

視聴履歴と利用履歴をすべて初期化します。初期化後は、おすすめが届くまでに一定の時間がかかります。

- 設定項目は、モデルにより異なります。

ゲームオプティマイザ



ゲームオプティマイザ

ビデオゲーム機を接続してプレイするときに、より没入感のある設定を行うことができます。

01 リモコンの  ボタンを押してください。

02 サブメニューから **ゲームオプティマイザ** を選択してください。

03 **オン** を選択すると、関連する設定が有効になります。

- 一部のモデルではサポートされない場合があります。
- HDMI入力でのみ機能します。
-  →  → **映像／音声** → **モードの選択** を **ゲームオプティマイザ** 以外のモードへ設定すると、**ゲームオプティマイザ** の設定項目の一部は設定できません。
- **オン** にすると、一部の映像設定項目は設定することができません。
- **ゲームオプティマイザ** が **オン** に設定されている場合、**スピーカー設定** を **Bluetoothデバイス／HDMI (ARC) デバイス** に設定すると音声の遅延が発生することがあります。 **本**

体スピーカーの使用に設定を変更するか、 →  → 音声 → 詳細設定 → HDMI入力オーディオフォーマットの選択をPCMに変更してください。

- 設定項目は、モデルにより異なります。

ゲーム

ゲームジャンル

ゲームのジャンルに応じて、画面を最適化することができます。


ブルーライトの低減

画面の視聴中の目を休ませるために、青色光出力を調整することができます。

暗室モード

画面全体の明るさを調整して、暗い環境や長時間の視聴での目の疲れを軽減して、画面を見やすくできます。

ゲームダッシュボード

オンに設定してください。ゲーム時にリモコンのボタンを押すと、ゲームダッシュボードが表示されます。オフに設定すると、ゲーム時にクイック設定として表示されます。

- ゲームダッシュボードに関する詳細については、操作ガイドの設定 → クイック設定 → ゲームダッシュボードを参照してください。

Adaptive-Sync

ゲームプレイ時に発生する映像のズレ(ティアリング)やカクつき(スタッタリング)を軽減します。

AMD FreeSync

AMDのディスプレイアダプタ同期技術は、画面の中断やスタッタリングを最小化するために、フレームレートを調整します。

- 一部のゲーミング環境では画面がちらつくことがあります。この場合は、**強**に設定してください。

144Hzモード

ゲーム中に画面がよりなめらかに表示されます。

- これは144Hzに対応するゲームまたはPC入力でのみ動作します。

ALLM

ゲームのプレイ中にこの機能をオンにすると、モニターは自動的に低遅延モードに切り換わります。ただし、これが適用されないモニターの画像設定も存在します。

- これは144Hzに対応するゲームまたはPC入力でのみ動作します。

VRR

これにより、ゲームプレイ中の画面のクラッキングや映像の遅れを低減します。

メニューカラー

ゲームオプティマイザとゲームダッシュボードのメニューカラーを変更することができます。

操作ガイド

操作ガイドアプリに移動します。

映像

ブラックスタビライザー

暗い部分を微調整できます。

ホワイトスタビライザー

明るい部分を微調整できます。

ゲームのコントラスト

映像の明るい部分と暗い部分のコントラストを調整します。

ゲームの黒レベル

映像全体の明るさを調整します。

ゲームの黒レベルの設定は、とくに映像の暗い部分を設定するときにおすすめです。

ゲームのシャープネスを調整する

映像の鮮明度（シャープネス）を調整します。

ゲームの色深度

映像の色の濃さを調整します。

初期化

設定をリセットできます。

画面の位置

画面をワイドスクリーン比へ設定すると、画面の位置を変更できます。

詳細映像設定

 →  → **映像** → **詳細設定** を実行します。

音声

ゲームのイコライザー

サウンドは、音声信号の特定の周波数帯域を増減することで調整できます。

スピーカー設定

モニターからサウンドを出力するオーディオデバイスを選択できます。

詳細なサウンド設定

 →  → **音声** → **詳細設定** を実行します。

ファミリー設定

視聴時間制限設定

 →  → **機器設定** → **ファミリー設定** → **視聴時間制限設定**

モニターは指定された時間のみ利用できます。指定された時間外は、パスワードを使用しない限りモニターを使用することはできません。

- 01 **機能を有効にする**を**オン**に設定してください。
- 02 **開始時刻と終了時刻**を設定します。
繰り返しを選択すると、この機能は毎日処理されます。
- 03 サブメニューから**設定する**を選択してください。

- パスワードのリセット方法は、**操作ガイドの設定** → **システム** → **ロック**を参照してください。

アイケアモード

⚙️ → ⚙️ → **機器設定** → **ファミリー設定** → **アイケアモード**

機能を有効にするを**オン**に設定してください。目の疲労を軽減させるために、画面の色温度が調整されます。

ボリュームケアモード

⚙️ → ⚙️ → **機器設定** → **ファミリー設定** → **ボリュームケアモード**

機能を有効にするを**オン**に設定してください。聴覚を保護するために、音量は規定のレベルより上げることはできなくなります。

- **ボリュームケアモード**は**HDMI (eARC/ARC)**/ヘッドホン出力端子に接続したオーディオ機器では動作しないことがあります。一部のモデルではサポートされない場合があります。

スクリーンタイムレポート

⚙️ → ⚙️ → **機器設定** → **ファミリー設定** → **スクリーンタイムレポート**

モニターの視聴時間を確認できます。

ネットワーク

有線ネットワークを接続する

⚙️ → ⚙️ → **機器設定** → **ネットワーク** → **有線ネットワーク接続**

ネットワークに接続されたルーターが、DHCP 機能をサポートする場合、ケーブルにより、モニターとルーターを接続すると、ネットワークに自動的に接続されます。自動設定をサポートしない場合は、**編集**を選択して、ネットワーク接続を手動で設定できます。

- 一部のモデルではサポートされない場合があります。

無線ネットワークを接続する

⚙️ → ⚙️ → 機器設定 → ネットワーク → 無線ネットワーク接続

モニターをワイヤレスネットワークに設定している場合、利用可能なワイヤレスネットワークを確認して接続することができます。接続する無線ルーターを選択してください。

詳細設定については、[その他のネットワーク設定](#)を選択してください。

非表示の無線ネットワークを追加

使用可能な無線ネットワークがセキュリティー上、ネットワーク名の非表示に設定されている場合、直接ネットワーク名を入力して追加することができます。

WPS-PBCで接続

接続する無線ルーターにWPS-PBC (Wi-Fi Protected Setup-Push Button Configuration)機能がある場合は、無線ルーターのWPS-PBCボタンを押して接続することができます。ワイヤレスルーターのWPS-PBCボタンを押し、次にモニターの[接続]ボタンを押してください。

WPS-PINで接続

WPS-PIN (Wi-Fi Protected Setup-Personal Identification Number)でアクセスポイントに接続します。接続するアクセスポイントを選択します。選択したアクセスポイントのWi-Fi機器で本機で表示されたPINナンバーを入力します。

Wi-Fi詳細設定

無線ネットワークに接続後、IPアドレスなどの詳細な接続情報が確認できます。また、[編集](#)ボタンを押して、接続するIPアドレスやDNSサーバーなどの変更も行うことができます。

- ネットワーク接続方法に関する詳細については、[操作ガイドのwebOSの使用を開始する](#) → [ネットワークに接続する](#)をご参照ください。

外部デバイス

Bluetoothコントローラーの接続

⚙️ → ⚙️ → 機器設定 → 外部デバイス → Bluetoothコントローラーの接続

Bluetooth 対応のキーボード、マウス、ゲームパッドなどのデバイスをモニターに接続して、使用することができます。

デバイスの電源を入れ、ペアリングモードにして、モニター画面上の**接続**をクリックします。以前に接続したデバイスをオンに切り換えると、自動的にモニターに接続します。接続を解除するには**切断**を押してください。

- このデバイスとの互換性が確認されている製品の使用をお勧めします。
Bluetooth マウス : Logicool M535、Logicool MX Master 2S、Apple Magic Mouse2
Bluetooth キーボード : Logicool K480、Arteck HB030B、Arteck HB192、Apple Magic Keyboard
Bluetooth ゲームパッド : Sony DualShock 4、Microsoft Xbox One S コントローラー、Microsoft Xbox シリーズ X コントローラー、NVIDIA SHIELD コントローラー、Amazon Luna Controller、Shaks S3b、Shaks S2b
- この機能は、Bluetooth 対応モデルの場合のみ利用できます。
- 複数台の Bluetooth デバイスを接続すると、接続や動作が低下することがあります。
- Bluetooth デバイスがモニターから離れ過ぎている場合、または、間に障害物がある場合、正常に動作しない可能性があります。
- 周辺装置 (無線ルーター、電子レンジなど) により、通信障害が発生することがあります。
- **登録済デバイス**から選択したデバイスが再接続しない場合は、**切断**してから、デバイスを再接続してください。
- 接続する機器の使用方法については、機器の取扱説明書をご参照ください。

カメラ

⚙️ → ⚙️ → **機器設定** → **外部デバイス** → **カメラ**

アプリごとにカメラへのアクセス権限を設定することができます。

- 接続されていないデバイスは表示されません。

マイク

⚙️ → ⚙️ → **機器設定** → **外部デバイス** → **マイク**

アプリごとにマイクへのアクセス権限を設定することができます。

周辺のデバイス

⚙️ → ⚙️ → **機器設定** → **外部デバイス** → **周辺のデバイス**

周辺のデバイスは、アプリごとにカスタマイズされます。

ユニバーサルコントロールの設定

⚙️ → ⚙️ → 機器設定 → 外部デバイス → ユニバーサルコントロールの設定

ユニバーサルコントロールを設定する場合は、それぞれに付属するリモコンではなくシンプルリモコンを使って、モニターに接続された周辺機器を操作できます。

詳しい説明は操作ガイドの「モニターの使用法 → ユニバーサルコントロールの使用」をご覧ください。

HDMI設定

⚙️ → ⚙️ → 機器設定 → 外部デバイス → HDMI設定

HDMI 接続されたデバイスの鮮明な画像を保証し、簡単に制御するために、設定を適用することができます。

- 設定項目は、モデルにより異なります。

4:4:4 パススルー

4:4:4信号をPCモード以外でモニターに送信すると、**ピクチャーノイズリダクション**などの機能が処理されない場合があります。この設定は追加処理のない信号送信を望むコンテンツ作成者にのみ、推奨されます。

HDMI Ultra HD ディープカラー

HDMI Ultra HD ディープカラーをサポートするデバイスを接続すると、より鮮明な画像を楽しむことができます。再生デバイスを接続した後、**HDMI Ultra HD ディープカラー**を3K/4Kに設定してください。

接続した機器がこの機能に対応していない場合は、正常に動作しないことがあります。

映像の表示に問題が発生した場合は、**HDMI Ultra HD ディープカラー**設定をオフに変更してください。

対応信号

- 3K : 3K@120 Hz (4:4:4, 4:2:2, 4:2:0) サポート
- 4K : 以下をサポートします : 4K@120 Hz (4:4:4, 4:2:2, 4:2:0) (120 Hzモデルのみ)、4K@60 Hz (4:4:4, 4:2:2, 4:2:0)
- オフ : 3K@60 Hz(4:2:0) サポート、4K@60 Hz(4:2:0) サポート

4K@50/60 Hz 対応フォーマット (60 Hzモデルのみ)

解像度

垂直周波数
(Hz)

色深度

		8ビット	10ビット	12ビット
3840 × 2160p	50	YCbCr 4:2:0	YCbCr 4:2:0 ¹⁾	YCbCr 4:2:0 ¹⁾
	59.94			
4096 × 2160p	60	YCbCr 4:2:2 ¹⁾	YCbCr 4:2:2 ¹⁾	YCbCr 4:2:2 ¹⁾
		YCbCr 4:4:4 ¹⁾	-	-
		RGB 4:4:4 ¹⁾	-	-

3K@120 Hz 対応フォーマット (QHDモデルのみ)

4K@100/120 Hz 対応フォーマット (120 Hzモデルのみ)

解像度	垂直周波数 (Hz)	色深度		
		8ビット	10ビット	12ビット
3440 × 1440 ³⁾	100	RGB 4:4:4 ¹⁾	-	-
3840 × 2160p	50	YCbCr 4:2:0	YCbCr 4:2:0 ¹⁾	YCbCr 4:2:0 ¹⁾
	59.94			
4096 × 2160p	60	YCbCr 4:2:2 ¹⁾	YCbCr 4:2:2 ¹⁾	YCbCr 4:2:2 ¹⁾
		YCbCr 4:4:4 ¹⁾	YCbCr 4:4:4 ^{1) 2)}	YCbCr 4:4:4 ^{1) 2)}
		RGB 4:4:4 ¹⁾	RGB 4:4:4 ^{1) 2)}	RGB 4:4:4 ^{1) 2)}
100 ^{1) 2)}		YCbCr 4:2:0	YCbCr 4:2:0	YCbCr 4:2:0
120				

YCbCr 4:2:2	YCbCr 4:2:2	YCbCr 4:2:2
----------------	-------------	-------------

YCbCr 4:4:4	YCbCr 4:4:4	YCbCr 4:4:4
----------------	-------------	-------------

RGB 4:4:4	RGB 4:4:4	RGB 4:4:4
-----------	-----------	-----------

¹⁾ **HDMI Ultra HD ディープカラー**を**3K/4K**に設定することでサポートされます。

²⁾ この機能は、**HDMI (4K@120 Hz)入力端子**の場合のみ利用できます。

³⁾ 一部のモデルではサポートされない場合があります。

- 選択した**HDMI IN**のみ設定可能です。
- HDMI端子ごとに別々に設定することができます。

SIMPLINK (HDMI-CEC)

モニターのリモコンを使用して、HDMI経由で接続された様々なマルチメディアデバイスを、気軽に操作して利用することができます。

詳しい説明は**操作ガイド**の「**モニターの使用法** → **SIMPLINK (HDMI-CEC) に接続する**」をご覧ください。

モバイルでモニターの電源オン

 →  → **機器設定** → **外部デバイス** → **モバイルでモニターの電源オン**

Wi-Fi経由でオンにするまたは**Bluetooth**経由でオンにするがオンに設定されている場合、**モバイルでモニターの電源オン**をサポートするアプリケーションを使用して、モニターのデバイスをオンにできます。

- モニターをネットワークに接続してください。
- モニターと使用するデバイスが、同じネットワークに接続されている必要があります。
- **Wi-Fi**経由でオンにするは、該当機能のあるアプリをスマートデバイスにインストールして操作できます。
- **Bluetooth**経由でオンにするは、一部のスマートフォンでのみご利用いただけます。
- モニターを接続してください。
- 初めての接続のときは、操作するスマートデバイスからの接続を確認した後、操作する必要があります。
- 一部のモデルではサポートされない場合があります。

接続履歴を削除する

⚙️ → ⚙️ → 機器設定 → 外部デバイス → 接続履歴を削除する

無線ネットワーク上で、モニターに対して接続されたデバイスの接続履歴を削除することができます。

DisplayPort Version

⚙️ → ⚙️ → 機器設定 → 外部デバイス → DisplayPort Version

DisplayPortに接続されたデバイスと同じバージョンに設定します。

システム

言語を設定する

⚙️ → ⚙️ → 機器設定 → システム → 言語設定 (Language)

画面に表示するメニューの言語を設定します。

メニュー言語 (Menu Language)

画面に表示するメニューの言語を設定します。設定した言語は音声認識の言語としても適用されます。

キーボード言語

画面のキーボードの言語を設定します。

地域を設定する

⚙️ → ⚙️ → 機器設定 → システム → 地域設定



国に合った特化サービスを利用するため、国を選択します。

地域設定

お引越しなどでお住まいの地域が変更になった場合は、もう一度この設定を行う必要があります。

地域の設定を変更すると、初期スキャンの実行を促す画面が表示されますので、画面に従って操作してください。

郵便番号

郵便番号を数字ボタンで設定します。
本機の機能を正常にご利用いただくために、必ず設定してください。

サービス対象国

スマートモニターのサービス対象国を設定します。

- ネットワークが接続されていない場合、手動でスマートモニターのサービス対象国を設定する必要があります。

天気地域設定

スクリーンセーバーなどに天気を表示するために、お住まいの地域を設定してください。

- 設定項目は、モデルにより異なります。

時刻とタイマー設定

⚙️ → ⚙️ → 機器設定 → システム → 時刻とタイマー設定

時刻を確認したり、関連する設定を行うことができます。

自動で設定

モニターの時刻は、サーバーから送られてきた時刻に自動的に設定されます。

時刻 / 日付 / タイムゾーンの設定

自動的に設定された日時が正しくない場合、手動で日時を設定できます。

タイマー

スリープタイマー

指定した時間にモニターの電源が切れるように設定します。
スリープタイマーの設定を無効にするには、オフを選択してください。

オンタイマー

機能を有効にするをオンに設定してください。
設定した時刻に、モニターの電源がオンになります。

- **時刻**：モニターをオンにする時刻を設定します。
- **タイマー繰り返し**：希望の曜日を選択してください。なしで設定すると一度のみ動作します。
- **入力切換**：電源が入るときに表示する外部入力を指定します。
- **音量**：電源が入るときの音量を指定します。

オフタイマー

機能を有効にするをオンに設定してください。
設定した時刻に、モニターの電源がオフになります。

- **時刻**：モニターをオフにする時刻を設定します。
- **タイマー繰り返し**：希望の曜日を選択してください。なしで設定すると一度のみ動作します。

4時間後に自動電源オフ

オンタイマーなどの機能によりモニターに電源が入った後、4時間ボタンを押さないと、モニターの電源が自動的に切れます。
自動的にモニターの電源が切れないようにするには、4時間後に自動電源オフをオフに設定します。

- オンタイマー／オフタイマーを使用するには、日時を正しく設定してください。

ロックを設定する

⚙️ → ⚙️ → 機器設定 → システム → ロック

入力またはアプリにロックを設定することができます。
機能を有効にするをオンに設定してください。

アプリの使用制限を設定する

本機には、お子様などに見せたくないアプリやホームページ、ブログ、プレミアムコンテンツなどの利用を制限するための機能(暗証番号ロック機能)が組み込まれています。

「ネット上のいじめ」等のトラブルを未然に防ぐため、お子様などが本製品を使ってインターネットをご使用の際は、この制限機能の利用をおすすめします。

- パスワードで保護されたアプリは、事前に保存されたパスワードを入力することで使用できます。

- 実行しているアプリはそのアプリを終了した後にロックされます。







パスワードのリセット

モニターのパスワードを設定または変更します。

- デフォルトのパスワードは「0000」に設定されています。

パスワードを初期化する

設定したパスワードを忘れた場合、下記のようにパスワードを初期化することができます。

- 01 リモコンの  ボタンを押してください。
- 02  → 機器設定 → システム → ロックを選択してください。
- 03 リモコンの  (チャンネル) ^ →  (チャンネル) ^ →  (チャンネル) v →  (チャンネル) ^ を押してください。マスターパスワード入力画面が表示されます。
- 04 マスターのパスワード入力画面で、「0313」を入力します。パスワードが初期化されます。

高速起動+

 →  → 機器設定 → システム → 追加システム設定 → 高速起動+

モニターのシャットダウン時にスタンバイモードにすると、モニターを素早くオンにできます。

高速起動+をオンに設定してください。

- 一部のモデルではサポートされない場合があります。
- オンに設定すると、待機消費電力が増えますので、ご注意ください。

ホーム設定

 →  → 機器設定 → システム → 追加システム設定 → ホーム設定

起動時の画面

モニターをオンにしたときに表示する画面を選択できます。

ホームプロモーション

ホームに表示する広告をオン/オフします。

コンテンツのおすすめ

ホーム画面でコンテンツのおすすめを受け取ることができます。

- 設定項目は、モデルにより異なります。

スクリーンセーバー・プロモーション

⚙️ → ⚙️ → 機器設定 → システム → 追加システム設定 → スクリーンセーバー・プロモーション

アプリのスクリーンセーバーに表示される広告をオンまたはオフにすることができます。**オフ**に設定すると、スクリーンセーバーの広告をオフにできます。

- 一部のモデルではサポートされない場合があります。

インジケータ設定

⚙️ → ⚙️ → 機器設定 → システム → 追加システム設定 → インジケータ設定

機器のスタンバイ時（電源オフ時）に、機器にある電源ライトの点灯を設定することができます。

- 一部のモデルではサポートされない場合があります。

広告

⚙️ → ⚙️ → 機器設定 → システム → 追加システム設定 → 広告

ご使用のモニターがインターネットに接続されている場合、webOSは周波数キャッピングCookieを使用して、デバイスに広告が表示された回数を記録することがあります。

この情報は、同じ広告が繰り返し表示されないように制限するために使用されます。このCookieは、お使いのモニターの**広告**設定から、いつでも消去したり、オン/オフにしたりすることができます。

この広告に関連するクッキーには、個人的な情報は含まれていません。

広告トラッキングの制限

オンに設定されている場合、ユーザーの好みに応じてカスタマイズされた広告が表示されないことがあります。

AD IDのリセット

ユーザーのお気に入り情報が新たに収集され、その情報に基づいて広告が提供され

ます。

- 一部のモデルではサポートされない場合があります。

Live Plusを楽しむ

番組に関連する様々な情報を提供する放送視聴連携サービスです。

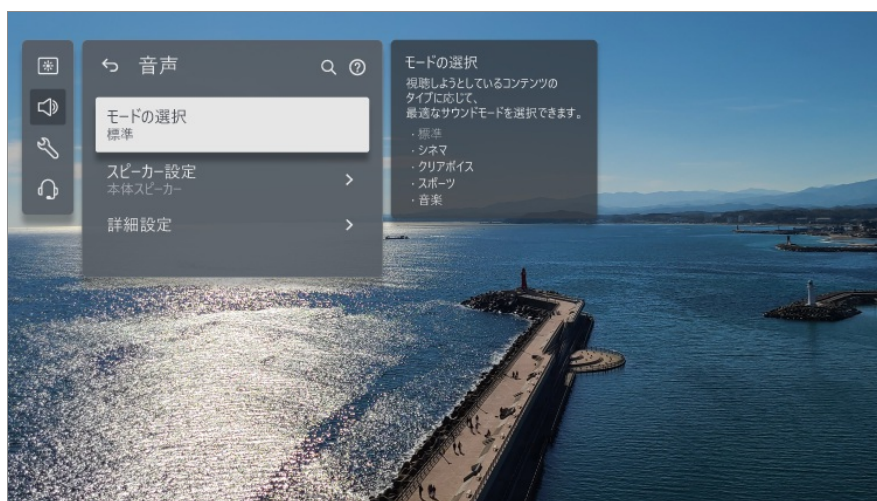
詳しい説明は操作ガイドの「スマートモニターを活用する → Live Plus」をご覧ください。

- 一部のモデルではサポートされない場合があります。

設定のヘルプを表示する

⚙️ → ⚙️ → 機器設定 → システム → 追加システム設定 → 設定のヘルプ

オンに設定すると、設定メニューの選択した項目のヘルプメッセージを確認することができます。



DPM(スタンバイモード)

⚙️ → ⚙️ → 機器設定 → システム → 追加システム設定 → DPM(スタンバイモード)

オフ

DPM(スタンバイモード)をオフにします。

オン

モニターは、電源ボタンをリモコンで押したときと同じ状態になります。

HDMI INポートへ接続されている場合、PCが起動するとモニターがオンになります。

- 一部のモデルの場合、USB-Cがサポートされないことがあります。

IDの設定

⚙️ → ⚙️ → 機器設定 → システム → 追加システム設定 → IDの設定

複数のモニターを管理するための番号 (ID) を設定できます。

- この機能は管理者向けです。一般的な家庭環境での使用はお勧めしません。

機器の設定を初期化する

⚙️ → ⚙️ → 機器設定 → システム → 初期化

モニターを初期設定に戻します。リセット後は、モニターの電源が自動的にオフになってからオンになります。

すべてリセットする

モニターの項目すべてがデフォルト設定へ変更されます。

ネットワーク設定以外すべてリセットする

ネットワーク設定を除くすべての設定がデフォルト設定へ変更されます。

- **ロックをオン**に設定している場合、**初期化**するためにパスワードを入力する必要があります。
- 初期化中は、機器の電源をオフにしないでください。
- 第三者にデバイスを販売したり、譲渡したりする前に、モニターを**初期化**することをお勧めします。

映像省エネ設定

映像省エネ設定をする

⚙️ → ⚙️ → 機器設定 → 映像省エネ設定

映像の明るさを調整し、電力消費を抑えます。

無信号自動オフ

映像信号の無信号が続いた時の動作を設定します。
オフにすると、無信号自動オフの判定を行いません。
オンにすると、映像信号の無信号が続いた時に自動で本機の電源を切ります。

無操作自動オフ

モニターの無操作が続いた時の動作を設定します。
オフに設定すると、無操作自動オフの判定を行いません。
3時間、6時間、12時間、24時間に設定すると、設定時間継続してモニターの操作が無い時に自動で本機の電源を切ります。

省エネステップ

自動：モニターのセンサーが周囲の照明を検出し、スクリーンの明るさを自動的に調節します。

- 一部のモデルではサポートされない場合があります。
最低輝度：省エネステップを自動に設定すると、自動で調整される最も暗い画面の数値を指定できます。
オフ：省エネステップをオフにします。
最小 / 中 / 最大：モニターに設定されている省エネステップに合わせて省電力機能を使用します。

- 設定項目は、モデルにより異なります。
- 省エネステップを使用した場合、モニターの明るさに影響を与えます。

映像オフ

画面が消えて、音のみ聞くことができます。
解除するときは、リモコンの電源と音量ボタン以外のボタン、または本体の操作ボタンを押してください。

- 実行中のアプリや機能によっては使用できません。

サポート

ソフトウェアアップデート

 →  → サポート → ソフトウェアアップデート

ソフトウェアアップデートを使用して、ソフトウェアの最新バージョンを確認・取得します。

自動更新

これを**オン**に設定すると、更新は、重要な更新を除いて、個別の確認手順なしで、自動的に行われます。

アップデートの確認

バージョン確認時、最新バージョンのアップデートファイルがある場合にのみ、アップデートを実行できます。モニターがお使いのソフトウェアバージョンを自動的に確認しますが、必要に応じて、手動で確認できます。

- ダウンロード中は、このモニターのプラグを抜かないでください。
- ダウンロードによって一部の設定内容がお買い上げ時の設定に戻ったり、予約やお知らせが削除されることがあります。
- ソフトウェアアップデート後、初めて電源を入れる時はモニターの初期化に約1分ほどかかることがあります。

モード設定

 →  → サポート → モード設定

ホームモードまたはパブリックモードを選択することができます。

モニターで自宅で使用する場合は、**ホームモード**を選択します。

パブリックモードは、店頭でモニターを展示する場合にのみ選択してください。

モニター情報

 →  → サポート → モニター情報

モデル、シリアルナンバー、機器名などの情報を確認できます。

利用規約 & 法的情報

 →  → サポート → 利用規約 & 法的情報

利用規約

以下は、スマートモニターサービスとプライバシー保護に関する利用規約です。

法的通知

これは、モニターを通して提供されるサービスに関する法的通知です。

オープンソースソフトウェアに関する通知

各項目に関する通知を確認できます。

困ったとき

電源 / リモコンに関する問題を解決する

電源 / リモコンに関する問題を解決する

機器を使用中に下記の症状が出たら、次のことを一度お確かめください。故障ではない可能性があります。

① モニターの電源を入れることができません。

- ・このデバイスの電源インジケータ設定が赤色になっているか、確認します。インジケータ設定がオフの場合、以下に示されるようにこのデバイスの電源プラグの接続を確認します。
- ・電源タップを使用している場合、電源タップが正常に動作しているか確認してください。テーブルタップが正常に動作していることを確認するために、モニターの電源プラグをコンセントに直接接続して、動作を確認してください。
- ・お使いのモニターのボタンを使って、電源を入れてみてください。

② 電源をオンにした後、しばらく画面が表示されない。

- ・パネルのノイズ除去を行うため、機器の電源を入れてからしばらく画面が表示されません。製品の不良ではありません。

③ リモコンを使って、モニターをオンにできません。



- ・モニターの電源プラグがコンセントに正しく接続されているか確認してください。
- ・リモコンの電池を交換してください。（アルカリ電池を使用してください。）
- ・サウンドバーなどの障害物をモニターのリモコン受信部の前に置くと、リモコン信号を正常に受信できない場合があります。モニターのリモコン受信部から10cm以上離してください。

- セットトップボックスのリモコンを使用する場合は、内蔵されたセットトップボックスのリモコンの制御機能がオフになっていると、セットトップボックスのリモコンでモニターの電源をオンまたはオフできません。セットトップボックスの提供元へご相談ください。

❓ 勝手に電源が切れる

- オフタイマー、無信号自動オフ、無操作自動オフが設定されていませんか？
- 視聴予約またはオンタイマーにより設定された時刻にモニターがオンになった後、4時間ボタンが押されなかった場合、モニターは自動的にオフになります。
- 本機内部の温度が異常に上昇し、内部保護回路が動作した可能性があります。
- セットトップボックスを使用する場合、セットトップボックスの電源がオフになるとモニターの電源もオフになることがあります。セットトップボックスの電源をオフにしてもモニターの電源がオフにならないように、セットトップボックスで電源同期機能をオフにしてください。

❓ モニターをオンにすると、毎回ホーム画面が表示されます。

- モニターをオンにすると、自動的にホーム画面が表示されます。この設定を変更する場合は、 →  → 機器設定 → システム → 追加システム設定 → ホーム設定で、起動時の画面を最近の入力に設定してください。

❓ ユニバーサルコントロールを設定しても、モニターのリモコンで電源を入れたり操作したりすることはできません。

- この機能はシンプルリモコンでのみ利用することができます。
- デバイスの電源プラグがコンセントに差し込まれていることを確認してください。
- リモコンの電池を交換してください。(アルカリ電池を使用してください。)
- 接続されているデバイスのリモコン受信機の前で信号をブロックしている障害物がないかどうかを確認してください。

画面に関する問題を解決する


画面に関する問題を解決する

機器を使用中に下記の症状が出たら、次のことを一度お確かめください。故障ではない可能性があります。

セットトップボックスを接続している場合、セットトップボックスの電源を入れなおしてください。

セットトップボックスがお使いのモニターに正しく接続されているか確認してください。



❓! 画面に信号がないというメッセージが出る

- 外部デバイスに接続されているケーブルがモニターに正しく接続されているか確認してください。
-  で入力を切り換えてください。
- セットトップボックスやBD/DVDプレーヤーなどの電源がオンになっていることを確認してください。

❓! 特定のチャンネルだけ映らない

- セットトップボックスを使用する場合は、サービスプロバイダーにお問い合わせください。

❓! 表示されている映像が切れて表示されず

-  →  → **映像** に移動して、**画面サイズ** を変更してください。
- 外部デバイス（セットトップボックス、ゲーム機など）やコンテンツアプリで映像を表示する場合、デバイス/アプリの設定メニューで画面サイズの設定を確認してください。デバイスやアプリごとに画面比率が異なる場合があります。

❓! 各チャンネルの画質は異なります。

- 放送局により提供される映像のタイプによっては、チャンネルごとに画質が異なる場合があります。
- セットトップボックスを使用する場合は、サービスプロバイダーにお問い合わせください。



❓! 販売店で見た映像と画質に差がある

- 放送局から提供される映像のタイプによっては、販売店で見た映像と画質が異なる場合があります。

❓! デジタル放送で映像が停止したり、映像が乱れます。

- ・セットトップボックスを使用する場合は、サービスプロバイダーにお問い合わせください。





① HDMIまたはUSB-C入力を使用中の場合、画面の上端/下端/左端/右端に縦方向の線または色ぶれが現れることがあります。

- ・一部のモデルの場合、USB-Cがサポートされないことがあります。
- ・  →  → 映像 → 画面サイズ → ジャストスキャン
ジャストスキャンをオフにしてください。
ジャストスキャンがオンの設定になっている場合、放送や外部機器から送信された映像信号をそのまま画面に表示します。信号が弱いと、画面の上側 / 下側 / 左側 / 右側にスノーノイズが発生する場合があります。



① HDMIまたはUSB-Cケーブルを接続しようとする、何も見えないか、画面がぶれ続けます。

- ・一部のモデルの場合、USB-Cがサポートされないことがあります。
- ・ HDMI®ケーブルの規格を確認してください。HDMI®ケーブルが不良の場合、画面が点滅する、または表示されないことがあります。
- ・ HDMIケーブルの接続を確認してください。接続が緩い場合は画面が表示されないことがあります。

① 画面がうすい、くらい

- ・  →  → 映像 → モードの選択
モードの選択でお好みの映像モードを選択してください。(標準、あざやかなど)
選択する設定は今視聴している入力にのみ適用されます。
- ・  →  → 機器設定 → 映像省エネ設定
省エネステップをオフまたは最小に設定してください。

① 画面の明るさが自動で調整される。

- ・  →  → 機器設定 → 映像省エネ設定
省エネステップをオフまたは最小に設定してください。

① 4K映像が受信できない (4Kモデルのみ)

- ・一部のHDMIまたはUSB-Cケーブルでは、信号を受信できないことがあります。
- ・接続機器の設定を対応信号にしてください。

音声に関する問題を解決する



音声に関する問題を解決する

機器を使用中に下記の症状が出たら、次のことを一度お確かめください。故障ではない可能性があります。

セットトップボックスを接続している場合、セットトップボックスの電源を入れなおしてください。

セットトップボックスがお使いのモニターに正しく接続されているか確認してください。



❓ 映像は出るが音声が出ない

- 別の放送局のチャンネルをご確認ください。
- モニター用リモコンで音量を調節します。
- セットトップボックスを使用する場合、セットトップボックスの音量が0またはミュートに設定されていると音は出力されません。セットトップボックスのリモコンの音量ボタンで好みの音量に設定します。
-  →  → **音声** → **スピーカー設定**
スピーカー設定を**本体スピーカーの使用**に設定して、もう一度確認してください。問題なく音声聞こえる場合は、サウンドバーなどの外部スピーカーの接続と設定を確認してください。



❓ 片方のスピーカーから音が出ない

-  →  → **音声** → **詳細設定** → **バランス**
バランスを調節してください。

❓ モニターの音声映像が同期していない、または、音声が時々途切れます。


- 全チャンネルのシンクがずれている時（例：口の動きと音声合わないなど）に、 →  → **音声** → **詳細設定** → **画面とサウンドを合わせる**でタイミングを調整することができます。
- セットトップボックスを使用する場合は、サービスプロバイダーにお問い合わせください。

❓ チャンネルを変更すると、音量に差がある


- ・放送局が出力する音量は、放送局により異なる場合があります。
- ・  →  → 音声 → 詳細設定 → 自動音量調整
自動音量調整をオンに設定してください。
- ・セットトップボックスを使用する場合は、サービスプロバイダーにお問い合わせください。



 音量は調整を続けます。

- ・  →  → 音声 → 詳細設定 → 自動音量調整
自動音量調整をオンに設定してください。

 非常に大きな音がします。

- ・  →  → 音声 → モードの選択
モードの選択をクリアボイス/クリアボイスプロに設定してください。

 リモコンでメニューを設定した場合やチャンネル、音量などを操作した場合に、音声が出力されます。

- ・  →  → 機器設定 → ユーザー補助 → 音声ガイダンス
音声ガイダンスをオフに設定してください。
- ・一部のモデルではサポートされない場合があります。

デバイスの接続に関する問題を解決する

デバイスの接続に関する問題を解決する



機器を使用中に下記の症状が出たら、次のことを一度お確かめください。故障ではない可能性があります。

 PCを接続すると画面が出ない

- ・PCがモニターに正しく接続されているか確認してください。
- ・リモコンを使って、モニターの電源をオフにして再度オンにします。
- ・モニターをオンにした状態でPCを再起動してください。

- PC の出力解像度をモニターのPC対応解像度に設定してください。
- デュアルモニターで使用する場合は、PCがデュアルモニターをサポートしていることを確認してください。
- HDMIまたはUSB-Cケーブルの接続を再度試してください。
一部のモデルの場合、USB-Cがサポートされないことがあります。
- PCのRGB出力端子をお使いのモニターの**HDMI IN**に接続した場合は、RGB to HDMI ジェンダーが必要です。
HDMI to RGB変換ジェンダーでは画面が表示されません。



❓ PCに接続すると、画面が完全に表示されないか、ゆがんで表示されます。

- PCの解像度は、モニターが対応している解像度に設定してください。詳しい説明は**操作ガイド**の「**関連情報** → **HDMI/USB-C/DisplayPort PCの対応信号**」をご覧ください。
- 接続されたデバイスの名前をPCに設定してください。
リモコンの  ボタンを押して、**ホームハブ**を実行します。画面右上の  → **入力の編集**を選択してください。PCが接続されている端子のアイコンを**PC**に変更し、**保存**を選択してください。

❓ HDMIケーブルでPCを接続すると音が出ない

- PCのコントロールパネルから→ サウンド→再生 →webOS Monitorを既定のデバイスに設定してください。
- グラフィックカードのHDMI音声出力をサポートするかどうかは、メーカーにお問い合わせください。

❓ Screen Shareが機能しません。

- お使いのスマートデバイスがScreen Share機能に対応しているか確認してください。
- スマートデバイスでモニターが検出されない場合、スマートデバイスとモニターの両方をオフにして、もう一度オンにしてください。
- スマートデバイスで検出されたモニターのリストからデバイスを選択してください。
- モニターの名前は  →  → **サポート** → **モニター情報**の**機器名**で変更できます。

動画再生に関する問題を解決する

動画再生に関する問題を解決する

機器を使用中に下記の症状が出たら、次のことを一度お確かめください。故障ではない可能性があります。

サポートされるファイルの詳細については、[操作ガイドの関連情報](#) → [サポートされている動画ファイルの形式](#)を参照してください。

❓! メディアプレーヤーにファイルが表示されない

- USBストレージデバイスのファイルが、PCで認識されるかどうかを確認してください。
- ファイル拡張子がサポートされていることを確認してください。
- フィルターを[すべて](#)に変更してください。

❓! ファイルがサポートされていないというメッセージが表示される

- PCのプレーヤーなどでコンテンツが破損していないことを確認してください。
- ファイル拡張子がサポートされていることを確認してください。
- 解像度がサポートされていることを確認してください。
- 映像コーデックがサポートされていることを確認してください。
- フレームレートがサポートされていることを確認してください。



❓! 「音声サポートされていないファイル形式です。」というメッセージが表示されたり、映像は正常に出力され音声がおかしい。

- PCのプレーヤーなどでコンテンツが破損していないことを確認してください。
- ファイル拡張子がサポートされていることを確認してください。
- 音声コーデックがサポートされていることを確認してください。
- ビットレートがサポートされていることを確認してください。
- サンプリング周波数がサポートされていることを確認してください。
- オーディオチャンネルの数がサポートされていることを確認してください。

❓! 字幕が出ない。

- PCのプレーヤーなどでコンテンツが破損していないことを確認してください。
- 動画ファイルと字幕ファイルは同じファイル名であることを確認してください。
- 動画ファイルと字幕ファイルは同じフォルダに配置されていることを確認してください。

い。

- 字幕ファイルの形式がサポートされていることを確認してください。
- 言語がサポートされていることを確認してください。
(字幕ファイルをメモ帳で開いて、字幕の言語を確認してください。)
- 字幕エンコード設定が合わない場合は、字幕が正常に出力されないことがあります。
再生の操作中に画面の  を押します。  を選択し、**コードページ**の値を変更してください。
- コンテンツ共有で他のデバイスのコンテンツを再生する場合、サポートしていない字幕で表示できないものもあります。
- 一部のNASデバイスでは、映像の再生時に字幕を使用できません。

USBストレージデバイスが接続時に認識されません。

- USBストレージデバイスがモニターによりサポートされるかどうかを確認してください。
詳しい説明は**操作ガイド**の「**外部デバイスを接続する** → **USBストレージデバイスの接続**」をご覧ください。





ネットワーク接続に関する問題を解決する

ネットワーク接続に関する問題を解決する



機器使用中に下記の症状が出たら、次のことを一度お確かめください。故障ではない可能性があります。

無線ネットワークに接続する前に、接続する Wi-Fi デバイスの名称とパスワードを確認してください。

ネットワーク接続状態は下記から確認できます。

-  →  → **機器設定** → **ネットワーク** → **有線ネットワーク接続**
-  →  → **機器設定** → **ネットワーク** → **無線ネットワーク接続** → **その他のネットワーク設定** → **Wi-Fi詳細設定**

ワイヤレスネットワーク接続が機能していません。

1.  →  → **機器設定** → **システム** → **追加システム設定** → **高速起動+**を**オフ**に変更します。
2. モニターの電源をオフにしてからもう一度オンにして、ワイヤレスネットワークに接

続します。

- ルーターに接続できない場合は、スマートフォンのモバイルホットスポットに接続してください。モバイルホットスポットに接続できる場合は、ルーターに問題があります。この場合は、ルーターを確認してください。
使用しているネットワークでモニターがモバイルホットスポットに接続している場合、キャリアとの契約により課金が発生することがあります。



モニターの横に「X」が表示された場合は

- モニターまたはAP（ルーター）を確認してください。
- モニター、AP（ルーター）、ケーブルモデムの接続状態を確認してください。
- 次の順序で各機器の電源を入れ直してください。
 1. ケーブルモデムの電源を入れ直し、ケーブルモデムがリセットされるまで待機してください。
 2. ルーターの電源を入れ直し、ルーターがリセットされるまで待機してください。
 3. モニターの電源を切ってから、電源を入れてください。
- 有線LANで接続の場合は正しくルーターからIPアドレスが取得できているか確認してください。手動設定の場合は正しく設定されているかご確認ください。
- 無線接続を使用している場合は、次の項目も合わせてご確認ください。
 - ① ルーターのSSID(ネットワーク名)または、無線チャンネルの設定
 - ② ルーターのセキュリティーキーの設定この設定を完了できない場合は、ルーターのユーザーマニュアルやインターネットプロバイダーが提供する取扱説明書を参照してください。それでも不明な場合は、ルーターのメーカーまたは、回線事業者やプロバイダーにお問い合わせください。
- 固定IPを使用している場合は、IPを直接入力してください。



ゲートウェイまでチェックマークがあるとき

- ルーターを確認するか、インターネットサービスプロバイダーにお問い合わせください。
- ルーター/モデルのケーブルをコンセントから外し、10秒待ってから再接続します。
- ルーターまたはケーブルモデムを初期化（リセット）してください。
- ご使用のルーターに最新バージョンのファームウェアがインストールされているか、ルーターのメーカーのウェブサイトを確認してください。
- この設定を完了できない場合は、ルーターのユーザーマニュアルやインターネットプロバイダーが提供する取扱説明書を参照してください。それでも不明な場合は、ルーターのメーカーまたは、回線事業者やプロバイダーにお問い合わせください。



DNSまでチェックマークがあるとき

- ルーターを確認するか、インターネットサービスプロバイダーにお問い合わせください。
- ルーター/モデルのケーブルをコンセントから外し、10秒待ってから再接続します。
- ルーターまたはケーブルモデムを初期化（リセット）してください。
- モニター/AP（ルーター）のMACアドレスがインターネットサービスプロバイダーに登録されていることを確認してください。（ネットワークステータスウィンドウのペインに表示されるMACアドレスが、インターネットサービスプロバイダーに登録されている必要があります。）
- この設定を完了できない場合は、ルーターのユーザーマニュアルやインターネットプロバイダーが提供する取扱説明書を参照してください。それでも不明な場合は、ルーターのメーカーまたは、回線事業者やプロバイダーにお問い合わせください。

LGアカウントに関する問題を解決する

LGアカウントに関する問題を解決する

❓ モニターの会員に登録済みです。ウェブサイト (www.lgappstv.com) 上で、再度サインアップする必要がありますか？



- モニター上で登録する際に使用した会員情報で、ウェブサイトを使用できます。

❓ パスワードを忘れました。どうすればいいですか？

- モニターのログイン画面で、**パスワードを忘れた場合**をクリックして、パスワード検索ページに進んでください。パスワード再設定ページで、メールアドレスを入力してください。パスワードを再設定するためのURLが送信されます。
- また、ウェブサイト (www.lgappstv.com) 上の LG Account → リセット パスワードでパスワードをリセットすることができます。


❓ モニターに保存されたアカウント情報を削除したい。

- モニターでLGアカウントへログインすると、アカウントはモニターに保存されます。以下の要領で、モニターに保存されたアカウントをいつでも削除できます。

- 01  → LGアカウントを選択してください。
- 02 画面の上端の → アカウントリストの編集を選択します。
- 03 削除を押すとアカウントが削除されます。
ログイン履歴を削除したり、アカウントを閉じることはできません。


モニターの視聴履歴を削除したい。

- LGアカウントへログインした後にモニターを使用すると、視聴履歴が保存され、いつでも削除できます。

- 01  → LGアカウントを選択してください。
- 02 設定するアカウントのアカウント管理を選択します。
- 03 表示されたサブメニューの利用履歴管理を選択してください。
- 04 削除を削除すると利用履歴が削除されます。

モニターのアカウントを閉じたい。

- 以下の要領でモニターのLGアカウントを閉じることもできます。

- 01  → LGアカウントを選択してください。
- 02 設定するアカウントのアカウント管理を選択します。
- 03 表示されたサブメニューのアカウントの削除を選択してください。
- 04 パスワードを入力して決定を押し、アカウントを閉じます。




- 一部の国では、ウェブサイト（www.lgappstv.com）へのアクセスが制限される場合があります。

コンテンツに関する問題を解決する

コンテンツに関する問題を解決する

機器を使用中に下記の症状が出たら、次のことを一度お確かめください。故障ではない可能性があります。

ホームにコンテンツが表示されない


- サービス対象国が変更された場合、コンテンツが表示されなくなる場合があります。  →  → **機器設定** → **システム** → **地域設定** → **サービス対象国**で、お住まいの国に変更し直してください。
(一部のモデルではサポートされない場合があります。)
- いくつかのアプリが表示されない場合は、アプリを削除した可能性があります。該当アプリを再度インストールしてください。
- アプリが削除された場合は、**Apps**で再インストールすることができます。  → **Apps**で目的のアプリを検索して、インストールしてください。
- 国によってサポートするコンテンツの種類が異なります。
- 提供されるコンテンツは、コンテンツ提供社の都合により予告なしにサービスが変更になったり、サポートされなくなったりする可能性があります。

ウェブブラウザに関する問題を解決する

ウェブブラウザに関する問題を解決する

機器を使用中に下記の症状が出たら、次のことを一度お確かめください。故障ではない可能性があります。

インターネット機能を利用中、特定のウェブサイトには不要なスペースが表示される


- **ウェブブラウザ**は、Flash Plug-inはサポートせず、HTML5のメディアだけをサポートします。
- **ウェブブラウザ**は、プラグインのインストールをサポートしていません。
- **ウェブブラウザ**では、以下のメディアファイル以外は再生できないことがあります：JPEG/PNG/GIF
- 添付ファイルまたは画像は保存できません。
- **広告ブロックの使用機能**をオンに設定すると、広告が表示されるウェブサイト上の領域は、空白で表示されます。ウェブサイト上の一部のコンテンツが非表示になって見えない場合は、**ウェブブラウザ**で、 → **設定** → **広告ブロックの使用**を**オフ**に設定してください。 **広告ブロックの使用機能**を**オフ**に設定している場合でも、新しいタブページ上に**スポンサー広告**は表示されます。

ウェブサイトアクセス時に**ウェブブラウザ**が自動的に終了する

- ウェブサイトのページの画像情報など、サイトの容量が大きく、メモリが不足する場合

は、メッセージを表示してブラウザを終了することがあります。PC で問題のあるサイトにアクセスできるか確認してください。

🗨️! ウェブブラウザで動画を再生すると強制終了される

- ウェブブラウザで  → 設定 → JavaScriptを使用したアダプティブストリーミングをオフに設定すると改善されることがあります。設定前に開いていたタブには適用されません。設定した後、新しくタブを開いてください。

関連情報

サポートされている写真ファイルの形式

サポートされている写真ファイルの形式

ファイル形式	形式	解像度
jpeg, jpg, jpe	JPEG	最小 : 64 × 64 最大 Normal Type : 15360 (W) × 8640 (H) Progressive Type : 4800 (W) × 3600 (H)
png	PNG	最小 : 64 × 64 最大 : 5760 (W) × 5760 (H)
bmp	BMP	最小 : 64 × 64 最大 : 1920 (W) × 1080 (H)
avif, heic, heif	AVIF/HEIF	最小 : 64 × 64 最大 : 4800 (W) × 3600 (H)

サポートされている動画ファイルの形式

サポートされている動画ファイルの形式

動画最大データ転送速度（正常に動作再生ができる目安です）

- フルHD動画
H.264 1920 × 1080@60P BP/MP/HP@L4.2 最大 40Mbps
HEVC 1920 × 1080@60P Main/Main10@L4.1 最大 40Mbps
- 4K (4Kモデルのみ)
H.264 3840 × 2160@30P BP/MP/HP@L5.1 最大 50Mbps
HEVC 3840 × 2160@60P Main/Main10@L5.1 最大 60Mbps

外部対応字幕フォーマット

smi, srt, sub (MicroDVD, SubViewer 1.0/2.0), ass, ssa, txt (TMPlayer), psb (PowerDivX), dcs (DLP Cinema)

内部対応字幕フォーマット

Matroska (mkv) : Sub Station Alpha (SSA), Advanced Sub Station Alpha (ASS), SRT

MP4 : Timed Text

動画の対応コーデック

拡張子	コーデック
avi	ビデオ Xvid (GMCを除く), H.264/AVC, Motion Jpeg, MPEG-4
	オーディオ MPEG-1 Layer I, II, MPEG-1 Layer III (MP3), Dolby Digital, LPCM, ADPCM
mp4 m4v mov	ビデオ H.264/AVC, MPEG-4, HEVC, AV1

	オーディオ	Dolby Digital, Dolby Digital Plus, AAC, MPEG-1 Layer III (MP3), Dolby AC-4
3gp 3g2	ビデオ	H.264/AVC, MPEG-4
	オーディオ	AAC, AMR-NB, AMR-WB
mkv	ビデオ	MPEG-2, MPEG-4, H.264/AVC, VP8, VP9, HEVC, AV1
	オーディオ	Dolby Digital, Dolby Digital Plus, AAC, PCM, MPEG-1 Layer I, II, MPEG-1 Layer III (MP3)
ts trp tp mts	ビデオ	H.264/AVC, MPEG-2, HEVC
	オーディオ	MPEG-1 Layer I, II, MPEG-1 Layer III (MP3), Dolby Digital, Dolby Digital Plus, AAC, PCM, Dolby AC-4
mpg mpeg dat	ビデオ	MPEG-1, MPEG-2
	オーディオ	MPEG-1 Layer I, II, MPEG-1 Layer III (MP3)
vob	ビデオ	MPEG-1, MPEG-2
	オーディオ	Dolby Digital, MPEG-1 Layer I, II, DVD-LPCM

- Dolby AC-4 : 一部のモデルではサポートされない場合があります。

動画再生時の注意事項

- 作成された字幕ファイルによっては、正常に動作しない場合があります。
- 動画ファイルとその字幕ファイルは同じフォルダの中にある必要があります。字幕を正しく表示するには、動画ファイルと字幕ファイルの名前が同じであることを確認してください。
- 動画コンテンツを再生する時、字幕の表示をサポートしないNAS (Network Attached

Storage) 装置もあります。

- GMC (Global Motion Compensation) 、 Qpel (Quarterpel Motion Estimation) を含む動画コンテンツには対応していません。
- 4K (4Kモデルのみ) : 3840 × 2160、4096 × 2160
一部のコーデックは、ソフトウェアのアップグレード後にサポートされます。

拡張子	コーデック
mkv/mp4/ts	ビデオ H.264/AVC, HEVC
	オーディオ Dolby Digital, Dolby Digital Plus, AAC

- Window Media AudioのV7以上からサポートします。
- AAC Main Profileはサポートしません。
- 一部のエンコーダで作成した動画ファイルは再生できないことがあります。
- 対応コーデック以外の動画はスムーズな再生を保証できないことがあります。
- 動画コンテンツを保存するUSBストレージデバイスの仕様により、スムーズな再生を保証できないことがあります。

サポートされている音楽ファイルの形式

サポートされている音楽ファイルの形式

ファイル形式	情報	
mp3	ビットレート	32 kbps ~ 320 kbps
	サンプリング周波数	16 kHz ~ 48 kHz
	サポートするフォーマット	MPEG-1, MPEG-2
	チャンネル (ch)	モノラル、ステレオ
wav	ビットレート	-

サンプリング周波数	8 kHz ~ 96 kHz
サポートするフォーマット	PCM
チャンネル (ch)	モノラル、ステレオ

ogg	ビットレート	64 kbps ~ 320 kbps
	サンプリング周波数	8 kHz ~ 48 kHz
	サポートするフォーマット	Vorbis
	チャンネル (ch)	モノラル、ステレオ

flac	ビットレート	-
	サンプリング周波数	8 kHz ~ 96 kHz
	サポートするフォーマット	FLAC
	チャンネル (ch)	モノラル、ステレオ

- サンプリング周波数によってサポートされるチャンネル (ch) の数が異なる場合があります。

HDMI/USB-C/DisplayPortの対応信号

HDMI/USB-C/DisplayPortの対応信号

解像度	水平周波数(kHz)	垂直周波数(Hz)
-----	------------	-----------

640 × 480p	31.46	59.94
	31.5	60
720 × 480p	31.46	59.94
	31.5	60
720 × 576p	31.25	50
1280 × 720p	37.5	50
	44.95	59.94
	45	60
1920 × 1080i	28.12	50
	33.71	59.94
	33.75	60
1920 × 1080p	26.97	23.97
	27	24
	28.12	25
	33.71	29.97
	33.75	30
	56.25	50

	67.43	59.94
	67.5	60
1920 × 1080p (QHDの180 Hzモデルのみ)	112.5	100
	134.86	119.88
	135	120
3840 × 2160p (4Kモデルのみ)	53.94	23.97
	54	24
	56.25	25
	67.43	29.97
	67.5	30
	112.5	50
	134.86	59.94
	135	60
4096 × 2160p (4Kモデルのみ)	53.94	23.97
	54	24
	56.25	25
	67.43	29.97

67.5	30
112.5	50
134.86	59.94
135	60

- 一部のモデルの場合、USB-C/DisplayPortがサポートされないことがあります。

HDMI/USB-C/DisplayPort PCの対応信号

HDMI/USB-C/DisplayPort PCの対応信号

解像度	水平周波数(kHz)	垂直周波数(Hz)
640 × 350 ¹⁾	31.46	70.09
720 × 400 ¹⁾	31.46	70.08
640 × 480	31.46	59.94
800 × 600	37.87	60.31
1024 × 768	48.36	60
1152 × 864 ¹⁾	54.34	60.05
1360 × 768 ¹⁾	47.71	60.01

1280 × 1024 ¹⁾ (2K、4Kモデルのみ)	63.98	60.02
1920 × 1080	67.5	60
1920 × 1080 ¹⁾ (QHDの180 Hzモデルのみ)	134.86	119.88
	135	120
	166.58	144
2560 × 1440 ¹⁾ (QHDの180 Hzモデルのみ)	222.15	144
2560 × 1440 ²⁾ (QHDの180 Hzモデルのみ)	88.78	59.95
	150.91	99.94
	182.99	119.99
	222.15	143.97
	257.32	165.05
	282.87	180.06
3840 × 2160 (4Kモデルのみ)	53.94	23.97
	54	24
	56.25	25
	67.43	29.97

	67.5	30
	112.5	50
	134.86	59.94
	135	60
4096 × 2160 (4Kモデルのみ)	53.94	23.97
	54	24
	56.25	25
	67.43	29.97
	67.5	30
	112.5	50
	134.86	59.94
	135	60

¹⁾ HDMI, USB-Cのみ

²⁾ DisplayPortのみ

- 一部のモデルの場合、USB-C/DisplayPortがサポートされないことがあります。
- HDMI-PCを接続する端子はモデルによって異なります。付属の「取扱説明書」もご確認ください。

登録商標

登録商標

登録商標は、モデルによって異なります。

Dolby

ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー、Dolby Vision、Dolby Vision IQ、Dolby Audio、Dolby Atmos及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズライセンスングコーポレーションの商標です。

HDMI

HDMI、HDMI High-Definition Multimedia Interfaceという語、HDMIのトレードドレスおよびHDMIのロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc.の商標または登録商標です。

FontAvenue

本製品には、日本電気株式会社のFONT「FontAvenue」を使用しています。

Quickset

QUICKSET[®]

HEVC

 **Advance**[™]
Covered by patents at patentlist.accessadvance.com

USB-C

USB Type-C[®]とUSB-C[®]は、USB Implementers Forumの商標です。
USB 2.0 Type-C[™]は、USB Implementers Forumの商標です。